

平成28年度後期版

能力開発セミナー

コース案内

2016.10~2017.3

Brush Up
&
Skill Up!!

○ポリテクセンター千葉

【機械系】…………… P 1 2

機械設計・製図（開発）分野／機械加工分野
計測・測定技術分野／溶接・熱処理技術分野

【電気・電子系】…………… P 1 8

制御技術分野／電気保全・電気設備保全技術分野
回路設計技術分野／マイコン技術分野／画像処理技術分野
ICT 分野

【居住系】…………… P 3 2

建築設備管理分野（ビルメンテナンス分野）
建築設備施工分野／省エネ技術分野／建築設計・構造技術分野
建築構造部材加工（木材）分野

【生産管理】…………… P 4 3

生産計画／生産管理、工程管理／技術管理
原価管理／在庫管理、教育訓練計画／教育訓練実施、安全管理

○ポリテクセンター君津

【機械系】…………… P 4 9

機械設計・製図分野／機械加工分野
溶接・熱処理技術分野



独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部

ポリテクセンター千葉（千葉職業能力開発促進センター）

ポリテクセンター君津（千葉職業能力開発促進センター君津訓練センター）

はじめに

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部 千葉職業能力開発促進センター（ポリテクセンター千葉）及び君津訓練センター（ポリテクセンター君津）では、在職者を対象に、技術革新や産業構造の変化等に対応し、職業に必要な高度な技能及び知識の習得を支援するため、中小企業で働く方々を主な対象とし、ものづくり分野を中心に能力開発セミナーを実施しております。この能力開発セミナーを企業の人材育成・能力開発にご活用いただきますようご案内申し上げます。

なお、このセミナーコース案内に掲載している訓練コース以外にも内容、日程、開催場所などをカスタマイズしたオーダーメイド型能力開発セミナー等の人材育成に関するご相談も承っておりますので、お気軽にご相談ください。

ホームページのご案内について

下記のポリテクセンター千葉及びポリテクセンター君津のホームページからも各コースの内容、月別のコース一覧などをご覧いただけます。

また、能力開発セミナー受講申込書の用紙をダウンロードすることもできます。

ぜひ、ご利用ください。

ポリテクセンター千葉

検索

ポリテクセンター君津

検索

目 次



目 次	P 1
平成 28 年度 能力開発セミナー後期日程表	P 2
能力開発セミナー受講推奨フロー	P 8
ポリテクセンター千葉	① 機械設計・製図(開発)分野 P 1 2
	② 機械加工分野 P 1 3
	③ 計測・測定技術分野 P 1 5
	④ 溶接・熱処理技術分野 P 1 6
	⑤ 制御技術分野 P 1 8
	⑥ 電気保全・電気設備保全技術分野 P 2 2
	⑦ 回路設計技術分野 P 2 4
	⑧ マイコン技術分野 P 2 7
	⑨ 画像処理技術分野 P 2 9
	⑩ I C T 分野 P 3 1
	⑪ 建築設備管理分野(ビルメンテナンス分野) P 3 2
	⑫ 建築設備施工分野 P 3 4
	⑬ 省エネ技術分野 P 3 5
	⑭ 建築設計・構造技術分野 P 3 6
	⑮ 建築構造部材加工(木材)分野 P 4 1
	⑯ 生産管理分野 P 4 3
ポリテクセンター君津	⑰ 機械設計・製図分野 P 4 9
	⑱ 機械加工分野 P 5 0
	⑲ 溶接・熱処理技術分野 P 5 0
お申し込み方法と受講のご案内 P 5 1	
受講に関する注意事項について P 5 2	
受講の取消、受講者の変更について P 5 2	
能力開発セミナー受講申込書 P 5 3	
能力開発セミナー受講取消・変更届 P 5 5	
よくあるご質問 (Q&A) P 5 7	
各種ご案内 P 5 9	

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

平成28年度 能力開発セミナー後期日程表 【会場：ポリテクセンター千葉】

分野	コース 番号	コ ー ス 名	掲 載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数
製図・機械設計 分野（開発）	M0202	機械設計者のための企画開発実習（機械設計編）	P12	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	M0302	実践機械設計技術（2次元設計）	P12	10 名	3 日間	14,000 円	1 回
機械加工分野	M0402	旋盤実践技術（高精度加工編）	P13	8 名	3 日間	15,000 円	1 回
	M0502	旋盤精密加工技術	P13	8 名	3 日間	15,000 円	1 回
	M0602	フライス盤精密加工技術	P14	8 名	3 日間	15,000 円	1 回
	M0702	フライス盤精密加工応用技術	P14	8 名	3 日間	15,000 円	1 回
	M0802	切削加工の理論と実際	P15	10 名	3 日間	14,000 円	1 回
計測・測定 技術分野	M0903 M0904	精密測定技術（長さ測定編）	P15	8 名	2 日間	12,500 円	2 回
溶接技術・熱処理 分野	W0104 W0105	半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）	P16	10 名	2 日間	12,000 円	2 回
	W0204 W0205	TIG溶接技能クリニック	P16	10 名	2 日間	12,000 円	2 回
	W0302	金属材料の選び方とその熱処理方法	P17	10 名	3 日間	17,000 円	1 回
分野	コース 番号	コ ー ス 名	掲 載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数
制御技術分野	E0103 E0104	有接点シーケンス制御の実践技術	P18	10 名	2 日間	10,000 円	2 回
	E0203 E0204	有接点シーケンス制御による電動機制御の実務	P18	10 名	2 日間	10,000 円	2 回
	E0302 E0303	実践的PLC制御技術（三菱FX編）	P19	10 名	2 日間	8,000 円	2 回
	E0403 E0404	実践的PLC制御技術（三菱Q編）	P20	10 名	2 日間	8,000 円	2 回
	E0503 E0504	PLCによる自動化制御技術（三菱Q編）	P21	10 名	2 日間	9,500 円	2 回
	E0601	タッチパネルを活用したFAライン管理	P22	10 名	2 日間	8,500 円	1 回
電気保全・ 電気設備保 全技術分野	E1102	電気系保全実践技術 	P22	10 名	2 日間	10,500 円	1 回
	E1202 E1203	受変電設備の実践的保全技術	P23	10 名	3 日間	12,000 円	2 回

平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月
		12(月),13(火)			
		20(火)～22(木)			
			24(火)～26(木)		
				2/28(火) 3/1(水),2(木)	
		6(火)～8(木)			
				21(火)～23(木)	
					15(水)～17(金)
	28(月),29(火)				7(火),8(水)
13(木),14(金)			10(火),11(水)		
27(木),28(金)			23(月),24(火)		
				22(水)～24(金)	
平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月
	29(火),30(水)				8(水),9(木)
13(木),14(金)				14(火),15(水)	
		20(火),21(水)		8(水),9(木)	
26(水),27(木)			18(水),19(木)		
	15(火),16(水)			1(水),2(木)	
19(水),20(木)					
		13(火),14(水)			
	11(金) 18(金) 25(金)			2/27(月),28(火) 3/1(水)	

平成28年度 能力開発セミナー後期日程表 【会場：ポリテクセンター千葉】

分野	コース 番号	コ ー ス 名	掲 載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数
回路設計技術分野	E1701	F Aシステムのためのアナログ電子回路技術	P24	10 名	2 日間	10,000 円	1 回
	E1801	実習で学ぶパワーエレクトロニクス回路	P25	10 名	2 日間	10,000 円	1 回
	E2002	VHDLによるデジタル回路設計開発技術	P26	10 名	3 日間	13,000 円	1 回
マイコン技術分野	E2102	電気系技術者のためのプログラム開発技術（C言語編）	P27	10 名	3 日間	13,000 円	1 回
	E2202	マイコン制御システム開発実践技術（PIC編）	P28	10 名	3 日間	13,500 円	1 回
	E2302	組込みシステムにおけるプログラム開発技術（H8編）	P28	10 名	2 日間	10,000 円	1 回
	E2402	組込みシステムによる割込み制御技術（H8編）	P29	10 名	2 日間	10,000 円	1 回
画像処理技術分野	E2502	画像処理・認識技術	P29	10 名	2 日間	13,000 円	1 回
	E2601	画像処理・認識プログラム開発技術（Open CV編）	P30	10 名	2 日間	12,500 円	1 回
ICT分野	E2901	LAN施工・評価とルーティング技術 	P31	10 名	3 日間	13,000 円	1 回
分野	コース 番号	コ ー ス 名	掲 載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数
（ビル建築設備管理分野）	H0103 H0104	現場のための実践的電気計測技術	P32	10 名	2 日間	7,500 円	2 回
	H0203 H0204	有接点シーケンス制御の実践技術	P33	10 名	2 日間	11,000円	2 回
	H0303 H0304	有接点シーケンス制御による電動機制御の実務	P33	10 名	2 日間	【平日】 10,000円 【土日】 11,000円	2 回
施 建 工 設 備 分 野	H0502	実践的な冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	P34	5 名	2 日間	21,500 円	1 回
	H0603 H0604	冷媒配管の加工・接合技術	P34	5 名	2 日間	【平日】 15,000円 【土日】 17,500円	2 回

平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月
		7(水),8(木)			
			18(水),19(木)		
				7(火)~9(木)	
	15(火)~17(木)				
12(水)~14(金)					
		14(水),15(木)			
			25(水),26(木)		
27(木),28(金)					
				22(水),23(木)	
	15(火)~17(木)				
平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月
29(土),30(日)			28(土),29(日)		
	19(土),20(日)	3(土),4(日)			
	15(火),16(水)		21(土),22(日)		
				25(土),26(日)	
		15(木),16(金)		4(土),5(日)	

平成28年度 能力開発セミナー後期日程表 【会場：ポリテクセンター千葉】

分野	コース 番号	コ ー ス 名	掲 載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数
技術分野 省エネ	H0702	太陽光発電システムの設計と施工	P35	15 名	3 日間	14,000 円	1 回
	H0801	建築物の緑化計画実践技術	P35	10 名	2 日間	16,000 円	1 回
	H0901	エクステリアと緑化計画実務	P36	10 名	2 日間	16,000 円	1 回
構造設計・ 建築設計分野	H1002	給排水衛生設備設計実践技術	P36	10 名	2 日間	14,500 円	1 回
	H1102	室内の温熱環境設計技術	P37	10 名	2 日間	13,500 円	1 回
	H1202 H1203 H1204	実践建築一般図・詳細図作成技術（2次元CAD）	P38	10 名	2 日間	8,000 円	3 回
	H1302 H1303	実践建築製図作成技術（2次元CAD）	P39	10 名	2 日間	8,000 円	2 回
	H1401	実践建築設計のプレゼンテーション	P39	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	H1503	木造住宅における壁量計算技術	P40	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	H1601	木造住宅における性能表示 (構造の安定編) NEW	P40	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
建築構造部材 加工(木材)分野	H1701	木造小屋組施工における 規矩術を用いた墨付技術 NEW	P41	10 名	2 日間	11,500 円	1 回
建築設計・ 構造技術分野	H1801	実践建築設計のプレゼンテーション (ArchiCAD編) NEW	P42	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
分野	コース 番号	コ ー ス 名	掲 載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数
生産管理 分野	S0102	仕事と人を動かす現場監督者の育成	P43	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S0202	実践 生産性改善	P43	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S0302	製造現場における工程管理技法と改善	P44	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S0402	営業活動と連動した戦略的生産管理	P44	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S0502	製造業におけるコスト原単位の捉え方と活用	P45	10 名	2 日間	9,000 円	1 回
	S0602	現場の問題解決実践（5Sの実践と定着）	P45	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S0702	ヒューマンエラー防止実践手法	P46	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S0801	高生産性を維持するための設備管理と故障診断 NEW	P46	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S0901	安全確保のための現場改善手法 NEW	P47	10 名	2 日間	8,000 円	1 回
	S1001	自主保全・現場改善活動による 総合的生産保全技術 NEW	P47	10 名	2 日間	9,500 円	1 回
	S1101	製造現場のマネジメントシステムを活用した 品質管理技術 NEW	P48	10 名	2 日間	8,000 円	1 回

平成28年度 能力開発セミナー後期日程表 【会場：ポリテクセンター君津】

分野	コース 番号	コ ー ス 名	掲 載 ページ	定員	日数	受講料 (税込)	開催 回数
機械設計 分野	M-K102	実践機械設計技術（2次元設計）	P49	10 名	3 日間	13,000 円	1 回
	M-K202	設計ツールを活用した3次元モデルデータ構築技術	P49	10 名	4 日間	15,000 円	1 回
分加機械	M-K302	旋盤実践技術（高精度加工編）	P50	8 名	3 日間	15,000 円	1 回
熱溶接 分野	M-K702	被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）	P50	10 名	2 日間	10,500 円	1 回

平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月
10/29(土), 11/5(土),12(土)					
			28(土),29(日)		
		10(土),11(日)			
				11(土),12(日)	
			14(土),15(日)		
		3(土),4(日)		11(土),12(日)	4(土),5(日)
		10(土),11(日)	21(土),22(日)		
				18(土),19(日)	
			14(土),15(日)		
15(土),22(土)					
		10(土),17(土)			
	26(土),27(日)				
平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月
	8(火),9(水)				
	1(火),2(水)				
	29(火),30(水)				
		20(火),21(水)			
				7(火),8(水)	
		6(火),7(水)			
			24(火),25(水)		
25(火),26(水)					
	15(火),16(水)				
		13(火),14(水)			
			17(火),18(水)		

平成28年 10月	11月	12月	平成29年 1月	2月	3月
	9(水)~11(金)				
	15(火)~18(金)				
		6(火)~8(木)			
		7(水),8(木)			

機械系

機械設計・製図の技術を習得したい方
機械設計・製図（開発）分野

実践機械製図

機械設計者のための
企画開発実習（機械設計編）

⇒ P 1 2

実践機械設計技術
（2次元設計）

⇒ P 1 2

（理論に基づく加工技術を習得したい方）
機械加工分野

旋盤実践技術（高精度加工編）

⇒ P 1 3

旋盤精密加工技術

⇒ P 1 3

フライス盤精密加工技術

⇒ P 1 4

フライス盤精密加工応用技術

⇒ P 1 4

切削加工の理論と実際

⇒ P 1 5

計測・測定技術分野
（各種計測・測定技術
を習得したい方）

精密測定技術（長さ測定編）

⇒ P 1 5

溶接・熱処理技術分野
（各種溶接法・熱処理の技術
を習得したい方）

半自動アーク溶接実践技術
（各種姿勢編）

⇒ P 1 6

TIG溶接技能クリニック

⇒ P 1 6

金属材料の選び方と
その熱処理方法

⇒ P 1 7

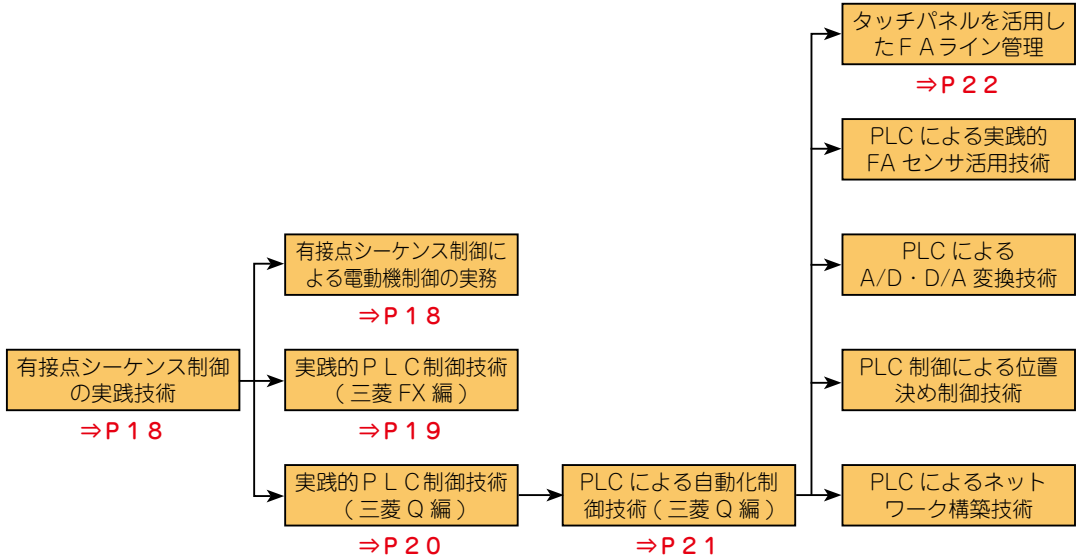
溶接技術者、品質管理技術者
のための浸透探傷

NEW

電気・電子系

(有接点 P L C 等による制御関連の技術を習得したい方)

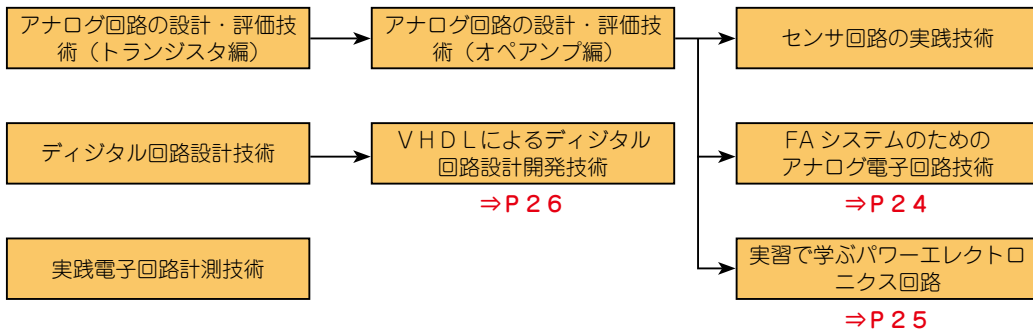
制御技術分野



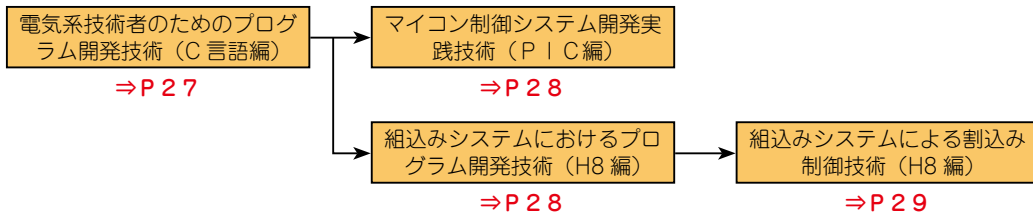
電気系保全・電気設備
関連の保全技術を習
得したい方



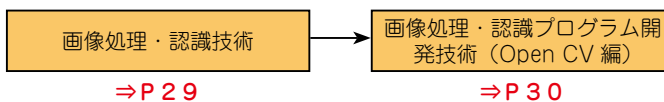
回路設計技術分野 (電子回路設計に必
要な各種技術を習得したい方)



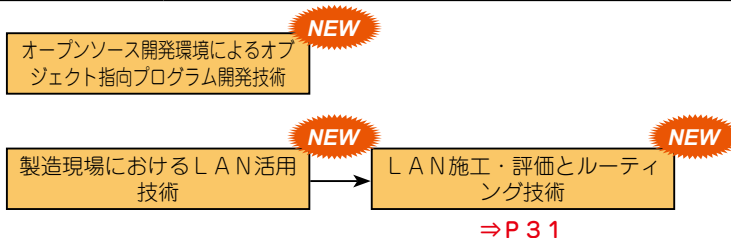
マイコン技術分野 (マイコン
関連技術を習得したい方)



画像処理技術分野 (画像処理関
連技術を習得したい方)



I C T 分野 (ネットワーク構
築関連技術を習得したい方)



居住系

（ビルメンテナン
ス分野）
建築設備管理分野

現場のための実践的電気
計測技術

⇒P 3 2

有接点シーケンス制御の
実践技術

⇒P 3 3

有接点シーケンス制御による
電動機制御の実務

⇒P 3 3

実践的 P L C 制御技術
（三菱 F X 編）

⇒P 1 9

（建築設備施工分野）
建築設備施工に
必要な技術を習得
したい方

実践的な冷媒配管の施工と
空調機器据付け技術

⇒P 3 4

冷媒配管の加工・接合技術

⇒P 3 4

省エネ技術分野（省エネ
技術を習得したい方）
省エネ技術分野（省エネ
技術を習得したい方）

太陽光発電システムの
設計と施工

⇒P 3 5

建築物の緑化計画実践技術

⇒P 3 5

エクステリアと緑化計画実務

⇒P 3 6

建築設計・構造技術分野（建築設計関連の知識・技術
を習得したい方）

給排水衛生設備設計実践技術

⇒P 3 6

室内の温熱環境設計技術

⇒P 3 7

実践建築一般図・詳細図
作成技術（2 次元 CAD）

⇒P 3 8

実践建築製図作成技術
（2 次元 CAD）

⇒P 3 9

実践建築設計の
プレゼンテーション

⇒P 3 9

実践建築設計の
プレゼンテーション（ArchiCAD 編）

⇒P 4 2

NEW

木造住宅における壁量
計算技術

⇒P 4 0

木造住宅における性能表示
（構造の安定編）

⇒P 4 0

NEW

（建築構造部材加工）
建築構造部材加工（木
材）分野（建築施工関
連の知識・技術を習得
したい方）

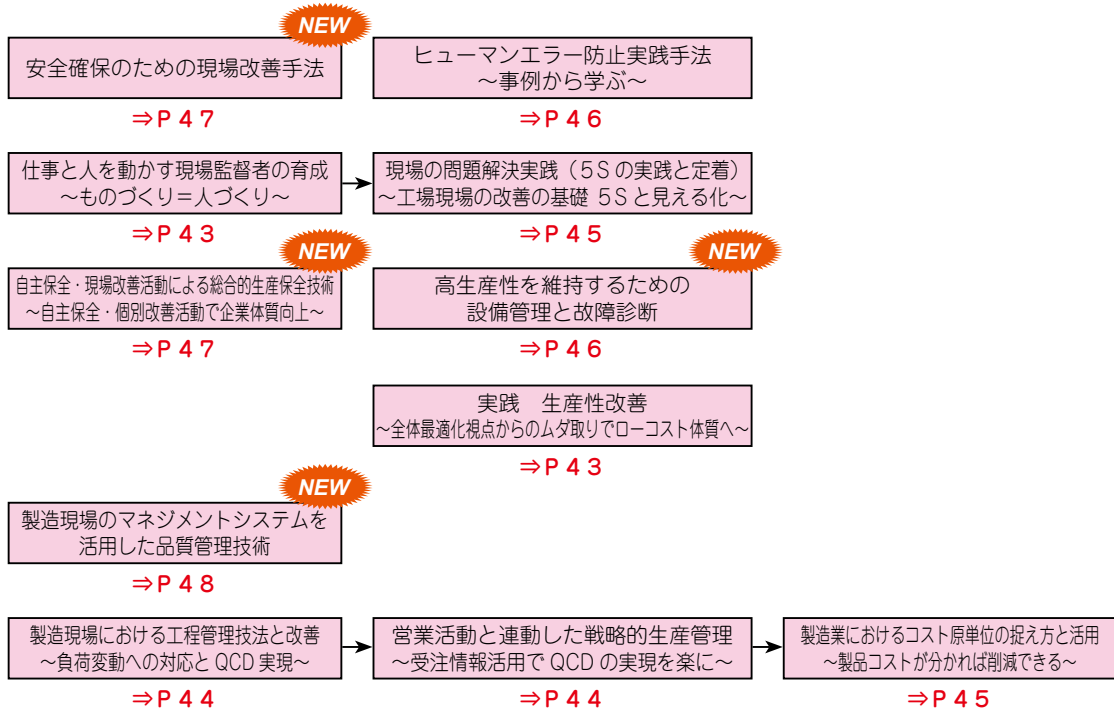
木造小屋組施工における
規矩術を用いた墨付技術

⇒P 4 1

NEW

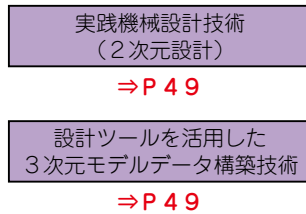
生産管理

生産管理分野

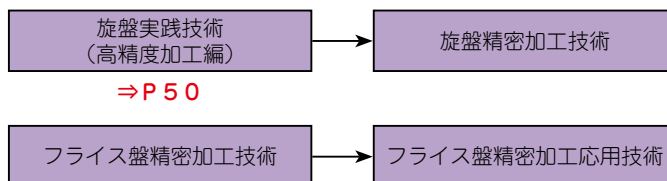


ポリテクセンター君津

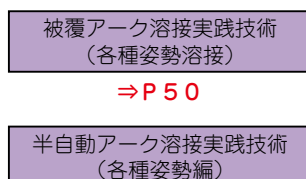
機械設計・製図分野（機械設計・製図の技術を習得したい方）



機械加工分野（理論に基づく加工技術を習得したい方）



溶接・熱処理技術分野（各種溶接法・熱処理の技術を習得したい方）



機械設計者のための企画開発実習（機械設計編）

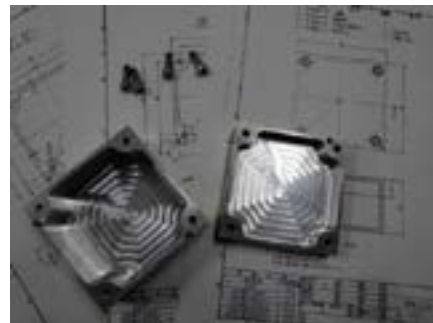
～製品開発における企画から設計・試作までのプロセスを習得するコース～

受講対象者 これから機械設計に従事しようとする方や機械の設計や開発について興味のある方

講習内容等

魅力的な新商品開発能力の技能伝承と、機械設計業務の効率化をめざして、製品開発の工程である「企画・設計・試作」の全体的な流れについて実習を通じて設計力を習得します。

- ・設計概要（企画・仕様・設計・試作）
- ・設計者の心得
- ・材料の確認と検討（材料の特性と選定）
- ・構想設計（仕様書の確認と全体構想図）
- ・詳細設計（部品図と組立図の作成、仕様との照合）
- ・デザインレビュー（DR）による考察とまとめ



講師

横山 宏（SONY、IHIのOB）

【使用機器等】

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

MO202

平成 28 年 12 月 12 日（月）、13 日（火）

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

8,000 円（税込）

実践機械設計技術（2次元設計）

～JIS 製図規格を理解し、2次元CADによる機械図面作成を習得するコース～

受講対象者 2次元 CAD 業務に携わる方や手書き製図から CAD への移行をお考えの方

講習内容等

2次元 CAD システム（AutoCAD）を効果的に活用するために、環境構築や作図手法、図面データの活用技術を習得します。

- ・2次元 CAD 概要、JIS 製図規格
- ・基本操作及び各種設定作業
- ・CAD による作図（作図機能、編集機能、寸法記入）
- ・設計と効率化（ブロック登録と利用）
- ・印刷設定と出力
- ・課題演習及びまとめ



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】

2次元 CAD システム（AutoCAD 2010）

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

MO302

平成 28 年 12 月 20 日（火）、21 日（水）、22 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

3日間(18時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

14,000 円（税込）

機械加工分野			
旋盤実践技術（高精度加工編）			
～旋盤による加工方法、切削条件の決め方及び外径加工、内径加工等の実践的な加工法を習得するコース～			
受講対象者	汎用旋盤作業に従事する方、又はこれから汎用旋盤作業に従事しようとする方		
講習内容等	旋盤の操作方法、四爪チャックによる心出し作業、切削条件の設定方法及び内・外径加工、溝入れ加工、段付け加工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得します。 ・旋盤加工の概要 ・旋盤加工の切削条件 ・旋盤の操作方法 ・四爪チャックによる取り付けと心出し方法 ・端面加工、内・外径加工、溝入れ加工 ・段付け加工 ・組み合わせ部品のはめあい		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	旋盤（池貝AM20）		
【持参品】	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね		
コース番号	日 程		
MO402	平成 29 年 1 月 24 日（火）、25 日（水）、26 日（木）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(21 時間)	9:10～17:00（7 時間／日）	8 名	15,000 円（税込）



②

機械加工分野			
旋盤精密加工技術			
～旋盤による加工方法、組み合わせ加工、部品加工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得するコース～			
受講対象者	汎用旋盤加工に従事する方		
講習内容等	旋盤による加工方法、四爪チャックによる心出し作業、切削条件の設定法及びテーパ加工、ねじ切り加工、組み合わせ部品加工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得します。 ・旋盤の安全作業 ・切削条件の設定方法 ・外径、内径の段付け加工 ・テーパ加工 ・外径ねじ切り加工 ・組み合わせ部品加工		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	旋盤（池貝AM20）		
【持参品】	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね		
コース番号	日 程		
MO502	平成 29 年 2 月 28 日（火）、3 月 1 日（水）、2 日（木）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(21 時間)	9:10～17:00（7 時間／日）	8 名	15,000 円（税込）



フライス盤精密加工技術

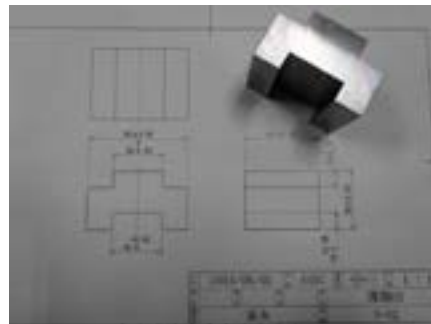
～フライス盤における代表的な工具を用いた加工実習コース～

受講対象者 フライス盤加工に興味がある方 これからフライス盤加工の仕事に従事しようとする方

講習内容等

立てフライス盤を用いた加工に関する基礎的なノウハウを学び、加工課題の製作を通して、正面フライス及びエンドミルを用いたフライス加工に関する知識と技能を習得します。

- ・フライス盤の概要
- ・主な使用工具の概要（正面フライス、エンドミル）
- ・フライス盤の切削作用及び切削条件
- ・六面体加工（正面フライス）
- ・段付、直溝加工（エンドミル）



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 ひざ形立てフライス盤（大隈豊和 STM2V）

【持参品】 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

コース番号

日 程

MO602

平成 28 年 12 月 6 日（火）、7 日（水）、8 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

3日間(21 時間)

9:10～17:00（7 時間／日）

8 名

15,000 円（税込）

フライス盤精密加工応用技術

～フライス盤におけるエンドミル実践加工実習コース～

受講対象者 汎用フライス盤作業の操作経験がある方

講習内容等

立てフライス盤を用いたエンドミル加工に関するノウハウを学び、エンドミル加工の基礎である段付・直溝から曲面加工、こう配加工などの加工課題製作を通じてエンドミル加工の知識・技能を習得します。

- ・段付、直溝加工
- ・曲面加工
- ・こう配加工



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 ひざ形立てフライス盤（大隈豊和 STM2V）

【持参品】 筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね

コース番号

日 程

MO702

平成 29 年 2 月 21 日（火）、22 日（水）、23 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

3日間(21 時間)

9:10～17:00（7 時間／日）

8 名

15,000 円（税込）

機械加工分野			
切削加工の理論と実際 ～切削加工の理論と切削加工工具の活用技術を習得するコース～			
受講対象者	機械加工に従事する方		
講習内容等	切削加工における工具寿命や加工面粗さ、加工条件、加工能率、切りくず処理などの生産現場における問題点の解決に役立つ知識・技能・技術について、切削加工実験を通して学び、生産効率や品質向上を図るための切削加工の理論と実際との相違点を理解します。 ・切削加工の理論について ・工具寿命について ・切削加工実験（切削速度、送り、加工表面粗さ） ・最新切削工具の技術動向及び切削工具について ・最新切削工具の切削実演		
講師	三菱マテリアル株式会社、ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	旋盤（池貝AM20）、マシニングセンタ（静岡鐵工所 HSR-7）、表面粗さ測定機		
【持参品】	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね		
コース番号	日 程		
MO802	平成 29 年 3 月 15 日（水）、16 日（木）、17 日（金）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(18時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	14,000 円（税込）



②

③

計測・測定技術分野			
精密測定技術（長さ測定編） ～測定に関する知識とノギス・マイクロメータなどの長さ測定器の取扱い習得実習コース～			
受講対象者	これから測定・検査業務に携わる方や加工・製造の過程で測定技術を必要とされる方		
講習内容等	測定に関する知識やノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージなどの代表的な長さ測定器の正しい取り扱いなどを学び、信頼性の高い測定をする場合に必要な知識や技能を習得します。 ・測定の重要性 ・測定誤差の原因 ・測定器の正しい取扱い ・各種測定器を用いた測定実習		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	ノギス・マイクロメータ・ダイヤルゲージ等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
MO903	平成 28 年 11 月 28 日（月）、29 日（火）		
MO904	平成 29 年 3 月 7 日（火）、8 日（水）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	8 名	12,500 円（税込）



半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）

～半自動アーク溶接の技能を習得するコース～

受講対象者 アーク溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方

講習内容等

半自動アーク溶接の技能をしっかりと習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。

- ・各種溶接法の特徴
- ・ワイヤの知識（種類、特徴）、安全の知識
- ・電流・電圧条件の設定、トーチ操作
- ・下向き溶接、水平すみ肉溶接（T継手）
- ・施工上のポイント



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 半自動アーク溶接機、安全保護具、器工具一式

【持参品】 筆記用具、作業服、作業帽（ヘルメット可） ※手袋は当センターで用意します。

コース番号**日 程**

WO104 平成 28 年 10 月 13 日（木）、14 日（金）

WO105 平成 29 年 1 月 10 日（火）、11 日（水）【追加コース】

日 数**時 間****定員****受 講 料**

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

12,000 円（税込）

T I G溶接技能クリニック

～T I G溶接の技能を習得するコース～

受講対象者 T I G溶接作業にこれから従事する方、又は現在従事している方

講習内容等

T I G溶接の技能をしっかりと習得することを主眼とし、さらに技能の高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通し、技能のレベルアップと実際に起こり得る品質上の問題点の把握及び解決方法を習得します。

- ・T I G溶接機の機能
- ・電極の知識、安全の知識
- ・ステンレス鋼の知識
- ・電流調整
- ・下向き溶接、水平すみ肉溶接（T継手）



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 T I G溶接機、安全保護具、器工具一式

【持参品】 筆記用具、作業服、作業帽（ヘルメット不可） ※手袋は当センターで用意します。

コース番号**日 程**

WO204 平成 28 年 10 月 27 日（木）、28 日（金）

WO205 平成 29 年 1 月 23 日（月）、24 日（火）【追加コース】

日 数**時 間****定員****受 講 料**

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

12,000 円（税込）

金属材料の選び方とその熱処理方法

～代表的な熱処理法を習得するコース～

受講対象者	機械設計・各種熱処理作業に従事している方		
講習内容等	熱処理工程の最適化をめざして、各種熱処理技術に必要な鉄鋼材料の知識及び熱処理後に発生する割れなどのトラブルの解決法を習得します。 ・熱処理の概論 ・各種材料の機械的性質 ・鉄鋼の熱処理（機械構造用鋼、工具鋼） ・材料の硬さ試験 ・材料の組織の観察		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	電気炉、金属顕微鏡、硬さ試験機		
【持参品】	筆記用具、作業服、作業帽（ヘルメット可）、安全靴		
コース番号	日 程		
W0302	平成 29 年 2 月 22 日（水）、23 日（木）、24 日（金）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(18時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	17,000 円（税込）



④

○セミナー受講後の利用者の声① ～機械系セミナー～

平成 27 年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

受講者の声

- これまで何となく使用していた CAD が操作も含め、正しい理論を持って理解できた。
（「実践機械設計技術（2次元設計）」受講者）
- 切削方法を知ったことで、現在外注に依頼している加工の指示や今後自社で加工機を購入した際は役に立つと思われる。
（「切削加工の理論と実際」受講者）
- 今回、ろう付け・TIG・半自動と続けて受講し、溶接の種類ごとの特長や操作方法が理解できた。今後実務に生かしていきたい。
（「半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）」受講者）
- 鋼を溶接した時の割れ目の原因を理論的に知れて良かったです。
（「金属材料の選び方とその熱処理方法」受講者）

事業主の声

- 材料の発注時に寸法（図面）が無理なく読めるようになった。品物を製作する前に、図面で検証できるようになったため、無駄な製作コストが削減できるようになった。
（「実践機械製図」受講企業）
- 旋盤機械は設置してあるが、取扱いができなかったため使用していなかったが、受講後安全な取扱いができるようになり、力量がUPされた。
（「旋盤実践技術（高精度加工編）」受講企業）

有接点シーケンス制御の実践技術

～シーケンス制御回路の設計及び配線等の実践を通して回路の理解、保守管理までを習得するコース～

受講対象者 各種機械にシーケンス制御の導入を検討されている方、同保守管理業務の技術者の方

講習内容等

自動生産システムの基盤となる有接点シーケンス制御について、制御システムを構成する機器の構造やシーケンス図の見方、書き方、配線方法を学び、タイムチャートからシーケンス図を作成し配線方法等を習得します。また、誤配線、機器異常のチェック方法について習得します。

- ・制御機器の種類、構造と選定
- ・シーケンス図の見方、書き方
- ・自動制御回路の配線方法
- ・タイムチャートから読み取るシーケンス制御回路設計
- ・トラブルのない配線をするための技能・技術

※本コースは、H0203「有接点シーケンス制御の実践技術」と同等の内容です。
ただし、実習で使用するリレー等の機器は、定格 100V です。



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 電磁リレー、タイマ、スイッチ、表示灯、テスト、工具等

【持参品】 筆記用具

コース番号 日 程

E0103 平成 28 年 11 月 29 日 (火)、30 日 (水)

E0104 平成 29 年 3 月 8 日 (水)、9 日 (木)

日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(15時間)	9:10～17:30 (7.5 時間/日)	10 名	10,000 円 (税込)

有接点シーケンス制御による電動機制御の実務

～三相誘導電動機の運用技術、制御盤の設計・組立を行う技術者のための実践コース～

受講対象者 電動機を用いたシーケンス制御の導入を検討されている方、同保守管理業務の技術者の方
※このコースは「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は同程度の知識をお持ちの方を対象とします。

講習内容等

自動制御回路で多く利用されている三相誘導電動機の直入れ始動、電動機の正転逆転運転制御、遠方操作、タイマ運転、スターデルタ始動法について設計、配線作業、運転、点検ができる技術を習得します。

- ・三相誘導電動機の知識
- ・主回路配線設計
- ・直入れ始動、遠方操作、正転逆転運転、タイマ運転回路の作成
- ・スターデルタ始動回路のメカニズムと配線
- ・回路の点検、メンテナンス方法、安全作業



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 三相誘導電動機、スイッチ、表示灯、電磁リレー、電磁接触器、タイマ、テスト、工具等

【持参品】 筆記用具

コース番号 日 程

E0203 平成 28 年 10 月 13 日 (木)、14 日 (金)

E0204 平成 29 年 2 月 14 日 (火)、15 日 (水)

日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間 (15 時間)	9:10～17:30 (7.5 時間/日)	10 名	10,000 円 (税込)

実践的 PLC 制御技術（三菱 FX 編）

～PLC への入出力機器配線からラダープログラミングまで、実習を通して習得するコース～

受講対象者	「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は有接点シーケンスの知識を有し、これから PLC を扱った業務に携わる方		
講習内容等	PLC のシステム構成やラダー図の作成方法を理解し、効率よくシーケンス制御をするための技法を習得します。また、実習を通して、PLC と入出力機器（スイッチ、ランプ、リレー）の配線方法や制御方法を習得します。 - 三菱製 PLC（FX シリーズ）の概要とシステム構成 - 三菱製 PLC（FX シリーズ）の入出力番号の考え方 - PLC と入出力機器（スイッチ、ランプ、リレー）の接続と配線実習 - HPP によるプログラミング方法 - GX Developer によるプログラミング方法 - 各種回路（自己保持回路、タイマ回路、カウンタ回路等）の習得 - ラダープログラミング課題演習		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	三菱 PLC（FX）、HPP、パソコン、ラダーサポートソフト（GX Developer）、操作盤、制御盤（実習用）、入出力機器（スイッチ、ランプ等）、工具等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
E0302	平成 28 年 12 月 20 日（火）、21 日（水）		
E0303	平成 29 年 2 月 8 日（水）、9 日（木）		
日 数	時 間	定員	受講料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）



⑤

○セミナー受講後の利用者の声② ～電気・電子系セミナー～

平成 27 年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

受講者の声

- 制御系の知識が無く、機械の動きを回路図から読み取れなかったが、読み取るための知識を得る事ができた。
（「有接点シーケンス制御の実践技術」受講者）
- 仕事で図面のトレースをしています。PLC の実際の動きを確認できてとても良かったです。有接点シーケンスも受講しましたのでハードとデジタルを両方学ぶことができました。今後の仕事に活かしていきたいです。
（「実践的 PLC 制御技術（三菱 FX 編）」受講者）
- C 言語を修得することで、ターゲットの対象が広がり、汎用性が高まると思う。よくある課題についても教えていただき、本などで独学するより分かりやすかった。
（「電気系技術者のためのプログラム開発技術（C 言語編）」受講者）
- 画像認識に関しては、経験が無かったので、1 つ 1 つが非常に役に立ちました。資料が充実していて、パソコンを使った実習も分かりやすくて良かったと思います。
（「画像処理・認識プログラム開発技術（Open CV 編）」受講者）

事業主の声

- 今の設備は必ずと言っても良いぐらい PLC 制御になっているため、故障等のトラブル時に早急な対応ができるので役立っていると考えます。
（「実践的 PLC 制御技術（三菱 FX 編）」受講企業）

実践的 PLC 制御技術（三菱Q編）

～ PLC の入出力機器配線からラダープログラミングまで、実習を通して習得するコース～

受講対象者

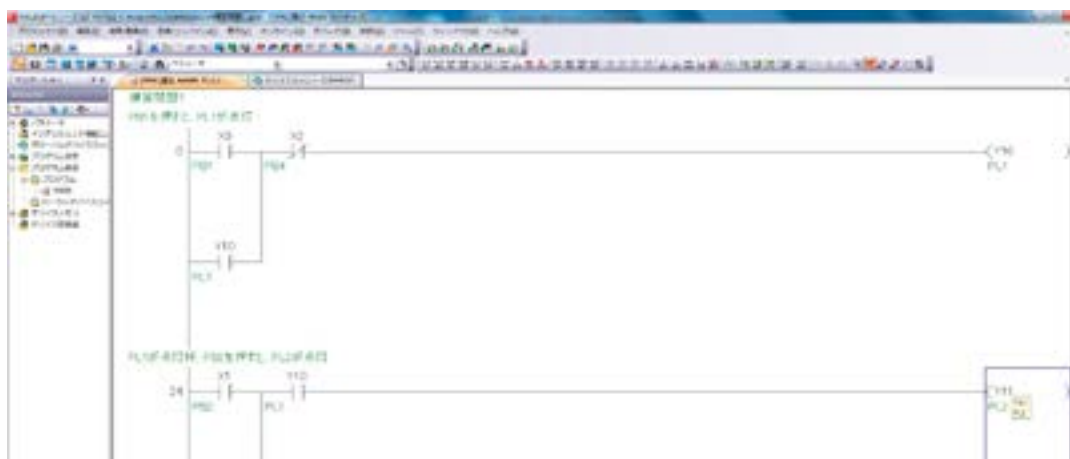
「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は有接点シーケンスの知識を有し、これから PLC を扱った業務に携わる方

講習内容等

実習を通して PLC を扱う上での配線方法やラダープログラミング等を習得します。

- PLC の概要（リレー制御との違い）
- PLC と入出力機器（スイッチ、ランプ等）の接続方法
- PLC のユニット（入出力ユニットについて）
- プログラミング、ラダープログラム作成方法
- 基本的なデバイス
- GX-Works の基本操作
- 基本命令と演算
- 基本回路（タイマ回路、カウンタ回路など）
- 応用命令
- 接点を使ったパルス命令

受講者に実際に配線をして頂いた上で実習を行いますので即現場に活かせます。



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】

三菱 PLC（Q02）、パソコン、ラダーサポートソフト（GX Works）、入出力機器（スイッチ、ランプ等）、工具等

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

E0403

平成 28 年 10 月 26 日（水）、27 日（木）

E0404

平成 29 年 1 月 18 日（水）、19 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

8,000 円（税込）

PLC による自動化制御技術（三菱Q編）

～ベルトコンベア実習装置を通して応用命令を使用したプログラミングを習得するコース～

⑤

受講対象者

「実践的 PLC 制御技術（三菱Q編）」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方

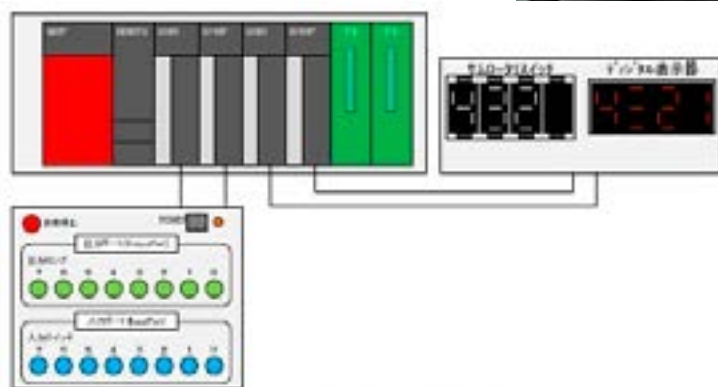
講習内容等

PLCの数値処理命令などを用いた制御技術を習得します。

- データ演算について
(2進数、16進数等)
- PLCで扱う数値
- BCD 信号を使った機器
デジタルスイッチ、デジタル表示器とPLCの接続方法
- 応用命令
数値データの転送命令
データ変換命令
比較演算命令
四則演算命令
特殊リレー、特殊レジスタ

- ミニコンベア実習装置を使用したプログラミング演習

受講者に実際に配線をして頂いた上で実習を行いますので即現場に活かせます。



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】

三菱PLC（Q02）、パソコン、ラダーサポートソフト（GX Works）、ミニコンベア実習装置、デジタルスイッチ、デジタル表示器

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

E0503

平成 28 年 11 月 15 日（火）、16 日（水）

E0504

平成 29 年 2 月 1 日（水）、2 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(15時間)

9:10～17:30（7.5時間／日）

10 名

9,500 円（税込）

タッチパネルを活用したFAライン管理

～タッチパネルの作画方法からタッチパネルを使用したPLC制御まで、実習を通して習得するコース～

受講対象者 PLCの基礎知識をお持ちの方で、これからタッチパネルを扱った業務に携わる方

講習内容等

タッチパネルを使用するための知識をタッチパネル画面の作画や設定をしながら学びます。また、実習を通してタッチパネルを使ったPLC制御の知識と技術を習得します。

- ・タッチパネルの概要（システム構成、基本操作）
- ・タッチパネル画面作成ツールの操作方法
- ・作画実習（スイッチ、ランプ、数値表示・入力、コメント、アラーム、グラフ、部品表示）
- ・タッチパネルを使ったPLC制御実習



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 三菱製タッチパネル、三菱製PLC(Q02)、パソコン、ラダーサポートソフト(GX Works)、画面作成ツール(GT Designer)

【持参品】 筆記用具

コース番号 **日 程**

E0601 平成28年10月19日(水)、20日(木)

日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00(6時間/日)	10名	8,500円(税込)

電気系保全実践技術

～シーケンス制御機器の保全技術について実習を通して習得するコース～

受講対象者 「有接点シーケンス制御の実践技術」を受講された方、又は同等の知識をお持ちの方

NEW

講習内容等

シーケンス制御機器(リレー、タイマ)の保全技術、復旧作業について、配線作業・点検作業等の実習を通して習得します。(技能検定「機械保全(電気系保全)」2級程度の技術を習得します。)

- ・シーケンス制御回路の概要
- ・リレー、タイマの良否判定
- ・タイムチャートによる回路作成、変更
- ・制御回路の故障の発見とその復旧



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 シーケンス制御実習装置、テスタ、工具等

【持参品】 筆記用具

コース番号 **日 程**

E1102 平成28年12月13日(火)、14日(水)【追加コース】

日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(15時間)	9:10～17:30(7.5時間/日)	10名	10,500円(税込)

受変電設備の実践的保全技術

～高圧受変電設備における保護継電器試験実務を習得するコース～

受講対象者	高圧受変電設備の保守管理をされている方		
講習内容等	高圧受変電設備は、定期点検や停電試験等をしっかり行わなければ危険な設備です。 このセミナーでは、高圧受変電設備の実際の事故例から事故原因とその防止対策、各種保護継電器試験の実務を通じた保全技術を習得します。 ・各種受変電設備機器概要 ・事故の要因とその現象、最近の事故例 ・地絡継電器試験 ・過電流継電器試験 ・SOG 付き PAS の連動試験		
講師	E1202：三上 正芳（関電工 OB）		
	E1203：鉤 裕之（公益社団法人 東京電気管理技術者協会）		
【使用機器等】	各種保護継電器、継電器試験機		
【持参品】	筆記用具、受講される方が現場で使用されている試験機があれば、ご持参いただいても結構です。		
コース番号	日 程		
E1202	平成 28 年 11 月 11 日（金）、18 日（金）、25 日（金）		
E1203	平成 29 年 2 月 27 日（月）、28 日（火）、3 月 1 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定 員	受 講 料
3日間(18時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	12,000 円（税込）



⑥

オーダーメイド型能力開発セミナーのご案内

ポリテクセンター千葉及び君津では、本コース案内に掲載しているセミナーの他に、企業・事業主団体の皆様のご要望に応じた「オーダーメイド型の能力開発セミナー」を承っております。

◆公開中のセミナーでは、日程が合わない。

◆教育担当者や機器、場所が不足して研修を実施できない。

◆自社の実情や目的にそった研修を実施したい。

➡ このような課題を抱えている皆様をサポートいたします！

◆企業様等において、1 コース5名様以上の受講をご検討の場合お気軽にご相談下さい。
（ご相談の内容・日程など、ご要望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。）

【お問い合わせ先】

◆ポリテクセンター千葉
訓練第二課

TEL：043-422-4622 FAX：043-304-2132

◆ポリテクセンター君津
訓練課

TEL：0439-52-0219 FAX：0439-52-0223

F Aシステムのためのアナログ電子回路技術

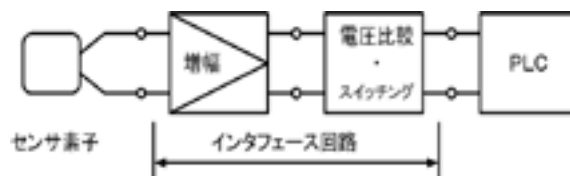
～アナログ回路によるセンサ素子とP L C間のインタフェース回路の設計技術を習得するコース～

受講対象者 生産設備機器のメンテナンス、制御盤設計・製作等に従事する技能・技術者の方

講習内容等

熱電対、サーミスタなどの温度センサ素子やその他のセンサ素子の信号を増幅・電圧比較し、スイッチング信号としてP L Cの入力回路に渡すまでの回路設計に必要な知識と技能を習得します。各種センサをP L Cに接続して利用できるようになります。

- ・アナログ回路技術（増幅、電圧比較、スイッチング）
- ・オペアンプを用いたセンサ信号の増幅
- ・オペアンプを用いた電圧比較回路
- ・トランジスタスイッチング回路
- ・電源電圧の供給方法
- ・回路設計・製作演習



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 各種センサ素子、テスタ（回路計）、直流安定化電源、ブレッドボード、P L C等

【持参品】 筆記用具

コース番号

日 程

E1701

平成 28 年 12 月 7 日（水）、8 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

10,000 円（税込）

○セミナー受講後の利用者の声③ ～オーダーメイドセミナー～

ポリテクセンター千葉及び君津では、本コース案内に掲載しているセミナーの他に、企業や事業主団体の皆様のご要望に応じた「オーダーメイド型の能力開発セミナー」を承っております。

平成27年度にオーダーメイドセミナーを受講した方々の声をご紹介します。

受講者の声

- 設計や現場での作業が多いため、実践的な講座内容は、大変役に立ちました。
（「精密測定技術（長さ測定編）」受講者）
- 扱っている機械の保全、修理に役立てることが出来る。溶接作業をやっていたもののきちんとした基礎などを知らず今回で理論的に理解できた。
（「被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢編）」受講者）
- なんとなく動かしていたコードの動作原理の理解を深めることができました。インターフェースの解説が長くとりれていたのも、より理解がしやすかった。
（「組込みシステム開発（オブジェクト指向設計（UML）適用技術）」受講者）

事業主の声

- 専門技術研修の一部として、基礎技術力向上のために受講させて頂いています。
（「有接点シーケンス制御の実践技術」受講者）
- アーク溶接に興味を持ち、技能向上が見られた。
（「各種の溶接施工技術」受講者）

実習で学ぶパワーエレクトロニクス回路

～MOS－FETスイッチング技術を用いた電力制御回路の設計手法を習得するコース～

受講対象者

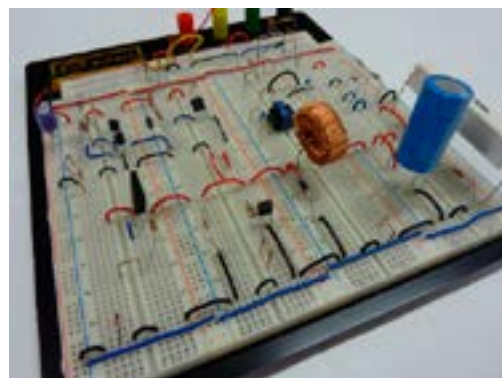
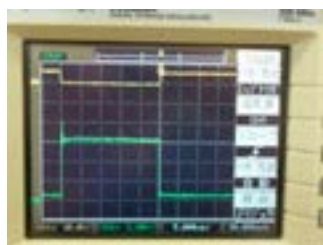
電子機器の回路設計・開発・製造・メンテナンス等に従事する技能・技術者の方
電力制御回路、スイッチング技術を学びたい方

講習内容等

パワーエレクトロニクス回路の基本とMOS－FETスイッチング回路の動作特性を理解し、チョッパ方式による電力制御の原理と電力制御回路の設計に必要な知識と技能を習得します。

電源回路やモータ駆動回路への応用ができます。

- ・電力制御回路の低損失化とスイッチング技術
- ・MOS－FET基本スイッチング回路
- ・スイッチング損失とアーム間短絡
- ・デッドタイム設定回路
- ・降圧チョッパ回路と昇圧チョッパ回路



以下の実習により、回路動作が実感でき、理解が深まります。実習回路の配線はブレッドボード上に用意しており、簡単な配線操作で実習できるよう工夫しています。

実習課題	
実習1	ダイオードの逆回復時間の比較 ダイオードの動的特性の違いが分かります。
実習2	MOSFETの基本スイッチング回路 MOSFETのスイッチング基本動作を確認します。
実習3	MOSFETゲート・ドライブ回路 ドライブ回路により、動作がどのように変わるか分かります。
実習4	P-ch MOSFETを用いたロードスイッチ P-ch MOSFETが必要な例を確認します。
実習5	降圧チョッパ回路 直流電圧を下げる仕組みが分かります。
実習6	昇圧チョッパ回路 直流電圧を上げる仕組みが分かります。

講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】

テスタ（回路計）、オシロスコープ、ファンクション・ジェネレータ、直流安定化電源等

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

E1801

平成 29 年 1 月 18 日（水）、19 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

10,000 円（税込）

VHDLによるデジタル回路設計開発技術

～VHDLによるハードウェア設計手法を習得するコース～

受講対象者	「デジタル回路設計技術」を受講された方、又は同等以上の知識のある方		
講習内容等	PLD 評価ボードを用いた実習を通して、設計フロー及び文法事項と設計手法を学習します。また、評価ボード上にデジタル回路を実装・動作検証することにより、VHDLによるハードウェア設計手法を習得します。 ・PLD開発の概要（デジタル回路設計手法、開発ツール） ・VHDL 概要 ・組合せ回路の実装実習（セレクタ、マルチプレクサ、エンコーダ、演算回路） ・順序回路の実装実習（フリップフロップ、シフトレジスタ、カウンタ） ・総合実習（100進アップダウンカウンタ）		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	PLD 評価ボード、PLD 開発ツール、論理合成ツール、パソコン、オシロスコープ		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
E2002	平成 29 年 2 月 7 日（火）、8 日（水）、9 日（木）		
日 数	時 間	定 員	受 講 料
3日間(18時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	13,000 円（税込）



⑦

事業主のみなさまへ ～人材育成プランのご案内～

私ども高齢・障害・求職者雇用支援機構は、事業主団体及び事業主の方々が従業員に対して教育訓練を効果的に実施できるよう、職業能力の開発及び向上に関する相談・支援を行っています。相談を行うに当たり、計画的・効率的な人材育成を行うために、「職業能力開発体系」を活用した「人材育成プラン」をご提案いたします。

「職業能力開発体系」では次の4つの「見える化」の流れで人材育成プランを作成し、人材育成の諸課題の解決を図る際に活用します。

①仕事の見える化（仕事ごとに必要な職業能力は何か？）

②能力の見える化（個人ごとにどの仕事がどの程度できるか？）

③目標の見える化（個人ごとに次の能力開発の目標は何か？）

④能力開発の見える化（能力開発をどのように進めるか？）

「職業能力開発体系」を活用した人材育成プランの作成支援は、国の施策に基づいて行っていますので費用はかかりません。詳しくはポリテクセンター千葉又はポリテクセンター君津までお問い合わせください。

電気系技術者のためのプログラム開発技術（C言語編）

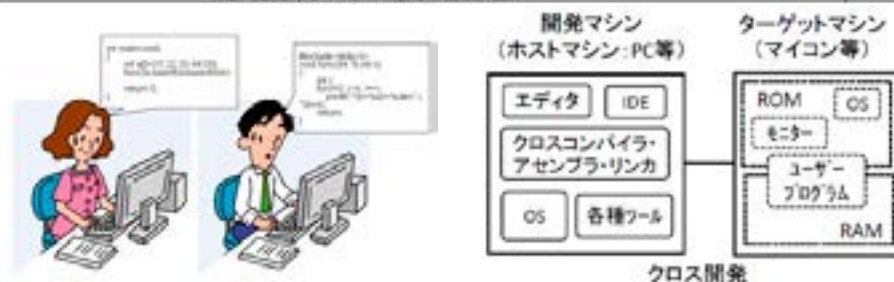
受講対象者

C言語によるプログラム開発技術を体系的に学びたい方
組込みシステム開発等の業務を担当するためにC言語によるプログラム開発技術を習得したい方
C言語のポインタや関数の原理やその使い方について詳しく学びたいと考えている方

講習内容等

C言語によるプログラム開発に必要なとなる基礎知識から組込みシステム開発に活用できる実用的なプログラムを開発するために必要となる関連知識と技術について、実習を通じて習得します。

教科項目	教科細目	時間
1. C言語の基礎知識	(1) プログラム開発の基礎知識とC言語の特徴 (2) C言語によるプログラム開発手順 (3) 開発環境の知識と開発環境構築 (4) データ型と変数及びC言語の基本文法 (5) 演習課題	2H
2. 制御構造（プログラムの流れを制御する仕組み）	(1) C言語の制御構造の種類 (2) 単一分岐、多量分岐、多方向分岐（if else, else if, switch case） (3) 繰り返し（反復）（for, while, do while） (4) 演習課題	2H
3. 配列（同じデータ型を複数個まとめて扱うもの）	(1) 配列の基礎知識（一次元配列） (2) 文字型配列と二次元配列 (3) 配列の応用（最大・最小、ソート、順位付け、ヒストグラム） (4) 演習課題	3H
4. ポインタ	(1) ポインタの基礎知識（ポインタと一次元配列、ポインタと文字列） (2) ポインタによる配列操作（一次元配列、二次元配列） (3) ポインタ配列、n重ポインタ (4) 演習課題	3H
5. 関数	(1) 関数の基礎知識 (2) 関数間のデータ授受の方法（値渡しとアドレス渡し） (3) 配列のデータの関数間での授受の方法 (4) main関数に引数（コマンドライン引数）を渡す (5) 演習課題	3H
6. 標準ライブラリ関数	(1) 標準ライブラリ関数の基礎知識 (2) 文字列処理（操作）関数、文字検索・変換マクロ (3) ファイル操作関数（テキストファイル、バイナリファイル、ランダムアクセス）	2H
7. 構造体と共用体	(1) 構造体の基礎知識と構造体配列 (2) 構造体配列をポインタで扱う、入れ子、関数間での授受 (3) 共用体の基礎知識	1H
8. 関連知識	(1) C言語のデータ型と各種演算子の知識 (2) 変数の適用範囲（スコープ）と記憶クラス (3) メモリの動的割り当て	1H
9. 開発技術	(1) 構造化プログラミングと分割コンパイル (2) エラーの対処とデバッグ技術 (3) 組込みシステム開発の基礎知識	1H



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】

パソコン、コンパイラ、統合開発環境等

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

E2102

平成 28 年 11 月 15 日（火）、16 日（水）、17 日（木）

日 数

時 間

定員

受 講 料

3日間（18時間）

9:10～16:00（6時間／日）

10名

13,000円（税込）

マイコン制御システム開発実践技術（P I C編）

～P I Cマイコン（PIC16F84A）搭載教材を活用したシステムのプログラミング技法の習得～

受講対象者	C言語を用いたP I Cマイコンプログラム制御技術を身につけたいと考えている方
-------	---

講習内容等

マイコン制御システムに必要な要素、設計方法、プログラム開発技術を、実習教材の組立・製作を通じて習得します。

【前提知識】C/C++言語によるプログラミング経験

- ・PICマイコンの概要
- ・実習教材（PIC16F84A 使用）の組立製作
- ・開発ツール（MPLAB）の操作
- ・光センサ、モータドライバの動作原理
- ・C言語によるI/O、タイマ、割り込み等の制御
- ・総合実習（自走車、ライントレーサ、リモコンカー）



講師	ポリテクセンター千葉
----	------------

【使用機器等】	実習教材（PIC16F84A）、開発ツール（MPLAB）、パソコン、測定器、工具等
---------	---

【持参品】	筆記用具
-------	------

コース番号	日 程
-------	-----

E2202	平成 28 年 10 月 12 日（水）、13 日（木）、14 日（金）
-------	--------------------------------------

日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(21時間)	9:10～17:00（7時間／日）	10名	13,500円（税込）

⑧

組込みシステムにおけるプログラム開発技術（H8 編）

～C言語による組込みシステム設計・開発技術コース～

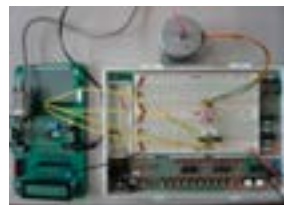
受講対象者	C言語を用いたH8マイコンプログラム制御技術を身につけたいと考えている方
-------	--------------------------------------

講習内容等

C言語を用いて、H8マイコンのPIO（パラレル入出力）、LCD（液晶表示器）、ステッピングモータの制御等、組込みシステムを構築するために必要なプログラミング技術を習得します。

【前提知識】C/C++言語によるプログラミング経験

- ・H8/3069Rのハードウェア概要
- ・評価ボード、組込みモニターの使い方
- ・HEWによるプログラム開発技法
- ・PIOの制御、液晶表示器の制御
- ・ステッピングモータの制御



講師	ポリテクセンター千葉
----	------------

【使用機器等】	H8/3069Rマイコン、パソコン、開発環境（HEW）、オシロスコープ、直流安定化電源
---------	---

【持参品】	筆記用具
-------	------

コース番号	日 程
-------	-----

E2302	平成 28 年 12 月 14 日（水）、15 日（木）
-------	------------------------------

日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10名	10,000円（税込）

マイコン技術分野			
組み込みシステムによる割込み制御技術（H8 編） ～マイコン周辺回路の設計・製作とC言語によるプログラミング技術コース～			
受講対象者	「組み込みシステムにおけるプログラム開発技術（H8 編）」を受講された方、又は同等の知識のある方		
講習内容等	マイコン制御システムの改善・改良ができ、製品の高付加価値化をめざして、マイコン制御に必要な要素、設計製作手法、プログラム開発技術について、実習を通して習得します。 【前提知識】C/C++言語によるプログラミング経験 ・H8/3069R のハードウェア概要 ・評価ボード、組み込みモニターの使い方 ・HEW によるプログラム開発技法 ・タイマー処理、割込み処理 ・PWM による DC モータの速度制御		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	H8/3069R マイコン、パソコン、開発環境（HEW）、オシロスコープ、直流安定化電源		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
E2402	平成 29 年 1 月 25 日（水）、26 日（木）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	10,000 円（税込）

⑧

⑨

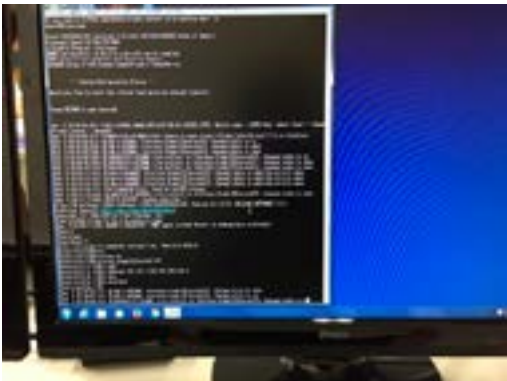
画像処理技術分野			
画像処理・認識技術 ～画像処理・認識技術に関する基本的な知識・技術等を習得するコース～			
受講対象者	これから画像処理・認識技術に関連する業務を担当する方		
講習内容等	画像処理・認識技術に関連する業務を担当する場合に必要な関連知識を基礎から学ぶとともに、汎用画像処理ソフトや各種サンプルプログラムを使用した実習を通じて画像処理・認識関連技術を習得します。 ※高度ポリテクセンターで実施する「実習で学ぶ画像処理・認識技術」コースとほぼ同じコース内容になります。 ・画像処理・認識技術の概要 ・画像処理の基礎知識（各種画像処理アルゴリズムと関連知識） ・画像認識の基礎知識（パターン認識、動画認識、生体認識） ・画像処理・認識プログラム開発の基礎知識 ・画像処理・認識関連実習		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	パソコン、汎用画像処理ソフト、画像処理・認識ライブラリ、開発環境ソフト		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
E2502	平成 28 年 10 月 27 日（木）、28 日（金）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	13,000 円（税込）

画像処理・認識プログラム開発技術（Open CV 編）

～Open CV を用いた画像処理・認識プログラム開発技術を習得するコース～

受講対象者	画像処理・認識プログラム開発技術に関連する業務を担当する方		
講習内容等	オープンソースの画像処理・認識ライブラリである Open CV を利用した画像処理・認識プログラムの作成技術について、実習を通じて基礎から習得します。 【前提知識】 C/C++言語によるプログラミング経験 • 画像処理・認識システムの基礎知識 • Open CV の基礎知識 • Open CV の導入と開発環境の構築 • Open CV による画像処理プログラム開発 • Open CV による画像認識プログラム開発 • 関連知識 		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	パソコン、汎用画像処理ソフト、統合開発環境、画像処理・認識ライブラリ（Open CV）等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
E2601	平成 29 年 2 月 22 日（水）、23 日（木）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	12,500 円（税込）



ICT 分野			
LAN 施工・評価とルーティング技術 ～Cisco 社製スイッチ及びルータによる企業向け LAN の構築技術を習得するコース～			
受講対象者	「製造現場における LAN 活用技術」の受講修了者もしくはそれと同等の知識・技能を有する方で、LAN の構築・運用に携わろうとする方		
NEW	製造現場や事業所向けの LAN 構築に必要な知識や技術について、Cisco 社製スイッチ及びルータを用いた構築実習を通じて習得します。 • Cisco IOS とコマンドによる設定方法 • VLAN • タギング（VLAN トランキング） • スパニングツリー • ルーティング（Static、RIP） • アクセスリスト（IP フィルタリング） ※LAN の施工・評価については、概要のみとします。 受講者 1 名にルータおよびスイッチを各 1 台ずつ貸し出し、実機でのネットワーク構築実習を行います。   		
講習内容等			
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	パソコン、L3 スイッチ（Cisco 社製）、ルータ（Cisco 社製）		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
E2901	平成 28 年 11 月 15 日（火）、16 日（水）、17 日（木）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(18時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	13,000 円（税込）

現場のための実践的電気計測技術

～実習を通して電気安全・電気測定技術を習得するコース～

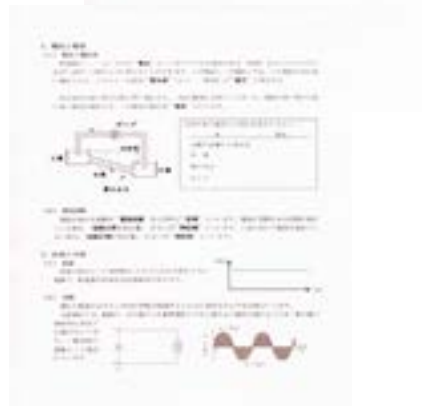
受講対象者

これから制御技術や建物の電気設備点検に関わる方
 【参考】昨年度の受講者例（職務）
 オフィスビルの設備管理職務、工場設備保全職務、電気工事作業職務等

講習内容等

一般的な電気知識（第二種電気工事士程度）を習得し、電気作業、電気設備の現場作業に必要な安全対策及び測定技術について実習を通して習得します。

- ・電気の知識
 - （１）工場・ビルなどにおける低圧屋内配線について
 - （２）機器の構造（配線用遮断器、漏電遮断器）
 - （３）短絡・漏電事故と対策、感電の人体反応と対応策
- ・総合実習
 - （１）現場における測定実習
 - （負荷電流測定、漏電電流測定、絶縁抵抗測定）
 - 屋内配線不良個所の検出と対応策
 - （ケーブル選定、遮断器選定、回路計の活用）



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】

回路計、絶縁抵抗計、接地抵抗計、クランプメータ、検相器等

【持参品】

筆記用具、電気測定作業が可能な服装

コース番号

日 程

H0103

平成 28 年 10 月 29 日（土）、30 日（日）

H0104

平成 29 年 1 月 28 日（土）、29 日（日）

日 数

時 間

定員

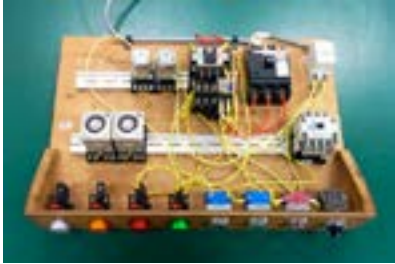
受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6時間／日）

10 名

7,500 円（税込）

建築設備管理分野（ビルメンテナンス分野）			
有接点シーケンス制御の実践技術			
～シーケンス制御回路の設計及び配線等の実践を通して回路の理解、保守管理までを習得するコース～			
受講対象者	各種機械にシーケンス制御の導入を検討されている方、同保守管理業務の技術者の方		
講習内容等	自動生産システムの基盤となる有接点シーケンス制御について、制御システムを構成する機器の構造やシーケンス図の見方、書き方、配線方法を学び、タイムチャートからシーケンス図を作成し配線方法等を習得します。また、誤配線、機器異常のチェック方法について習得します。 ・制御機器の種類、構造と選定 ・シーケンス図の見方、書き方 ・自動制御回路の配線方法 ・タイムチャートから読み取るシーケンス制御回路設計 ・トラブルのない配線をするための技能・技術 ※本コースは、E0103「有接点シーケンス制御の実践技術」と同等の内容です。 ただし、実習で使用するリレー等の機器は、定格 200V です。 		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	電磁リレー、タイマ、スイッチ、表示灯、テスタ、工具等		
【持参品】	筆記用具、電気配線作業が可能な服装		
コース番号	日 程		
H0203	平成 28 年 11 月 19 日（土）、20 日（日）		
H0204	平成 28 年 12 月 3 日（土）、4 日（日）		
日 数	時 間	定 員	受 講 料
2日間(15時間)	9:10～17:30（7.5 時間／日）	10 名	11,000 円（税込）

⑪

建築設備管理分野（ビルメンテナンス分野）			
有接点シーケンス制御による電動機制御の実務			
～建築設備におけるシーケンス制御の実務知識を習得するコース～			
受講対象者	「有接点シーケンス制御の実践技術」の受講修了者、もしくはそれと同等の知識・技能を有する方		
講習内容等	建築設備の保守・メンテナンスを行う上で欠かすことのできない設備機器の電気制御（シーケンス制御）の知識を、実機や実習機を用いて習得します。 ・三相誘導電動機の知識 ・三相誘導電動機の始動法（直入れ始動、Y-Δ始動） ・電動機の遅延投入 ・一定時間運転制御 ・フロートレススイッチを使用したポンプ設備の制御方法 ・回路の保守・メンテナンス手法 ・安全衛生等 		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	三相誘導電動機（かご型）、フロートレスユニット（オムロン社製）、テスタ等		
【持参品】	筆記用具、電気配線作業が可能な服装		
コース番号	日 程	※受 講 料	
H0303	平成 28 年 11 月 15 日（火）、16 日（水）	10,000 円（税込）	
H0304	平成 29 年 1 月 21 日（土）、22 日（日）	11,000 円（税込）	
日 数	時 間	定 員	
2日間(15時間)	9:10～17:30（7.5 時間／日）	10 名	

実践的な冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

～効率的なルームエアコン据付け手法を習得するコース～

受講対象者	これからルームエアコンの据付け作業に携わる方		
講習内容等	ルームエアコンの据付け作業に従事する場合、作業ができることはもちろんですが、施工不良や環境破壊を未然に防止するためにも冷凍サイクルや冷媒（フルオロカーボン）の特性などを理解しておくことが欠かせません。本講習ではルームエアコン（壁掛け）の据付け作業を通して、上記内容を実学一体で習得し、効率的な施工方法を習得します。 ・冷凍サイクルとフルオロカーボンについて ・壁掛けルームエアコン据付け作業 ・冷媒配管加工作業（フレア加工） ・冷媒充填作業 ・試運転作業（計測） 1人1台ずつ壁掛け式ルームエアコンを据付けし、試運転・測定後、撤去までの作業を行っていただきます。		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	ルームエアコン、フレアツール、ゲージマニホールド、真空ポンプ等		
【持参品】	筆記用具、エアコン据付け作業が可能な服装		
コース番号	日 程		
H0502	平成 29 年 2 月 25 日（土）、26 日（日）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(15時間)	9:10～17:30（7.5 時間/日）	5 名	21,500 円（税込）



⑫

冷媒配管の加工・接合技術

～空調工事のための配管加工・接合技術～

受講対象者	「実践的な冷媒配管の施工と空調機器据付け技術」の受講修了者、もしくはそれと同等の知識・技能を有する方		
講習内容等	各種エアコンの据付け作業やメンテナンス作業において必要となる、冷媒配管の加工（フレア加工・曲げ加工）接合（フレア接合・ろう付け接合）技能を、課題作成等を通して習得します。 ・フレア接合作業 ・ベンダーを用いた曲げ加工作業 ・各姿勢によるろう付け接合作業 ・酸化防止処置について ・課題演習（右図参照）		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	フレアツール、ベンダー、エキスパンダー、ろう付け器具、気密試験用器具等		
【持参品】	筆記用具、作業服、ガス溶接技能講習修了証（修了証保有者）		
コース番号	日 程	※受 講 料	
H0603	平成 28 年 12 月 15 日（木）、16 日（金）	15,000 円（税込）	
H0604	平成 29 年 2 月 4 日（土）、5 日（日）	17,500 円（税込）	
日 数	時 間	定 員	
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間/日）	5 名	

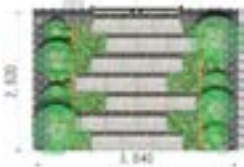


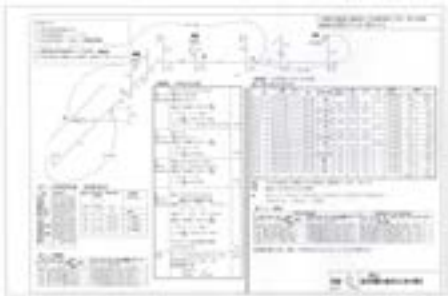
省エネ技術分野			
太陽光発電システムの設計と施工 ～太陽光発電パネルの仕組みと実際の設置の仕方について体系的に習得するコース～			
受講対象者	これから太陽光発電パネルに関する事業をご検討されている企業の技術者の方		
講習内容等	小型太陽光発電システムの効率化・最適化をめざして、システム構成、設計、施工及び関連法規について習得します。また、屋根の形状や種類等の知識や、配電システムについて習得します。 ・太陽光発電システムの構成について ・太陽光発電システムの設置に関わる関係法令について ・太陽光発電システムの点検方法について ・模擬屋根を使った屋根材（和瓦、スレート瓦）の葺き替えや防水シートの張り替え、屋根の構造について ・模擬屋根にて太陽光発電パネルを取り付ける方法について		
講師	NPO法人 太陽光発電所ネットワーク／ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	太陽光発電設備一式、実習用模擬屋根（スレート瓦・和瓦）、電動工具一式		
【持参品】	学科時：筆記用具、電卓 実習時：作業服（動きやすく汚れてもよいもの）、運動靴		
コース番号	日 程		
H0702	平成 28 年 10 月 29 日（土）、11 月 5 日（土）、12 日（土）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(18時間)	9:10～16:00（6時間／日）	15 名	14,000 円（税込）



省エネ技術分野			
建築物の緑化計画実践技術 ～屋上・壁面緑化のための提案書の作成技術を習得するコース～			
受講対象者	造園、防水関連の仕事に従事している方、これから造園、防水関連の仕事に従事しようとする方		
講習内容等	建築の緑化計画における計画手法とその環境や建物に及ぼす副次的効果について理解し、植栽の基礎知識、計画手法、施工方法を習得し、計画図、プレゼンテーション資料の作成方法を習得します。 ・植栽の基礎知識、計画手法、施工方法について学びます。 ・緑化により期待される効果の表し方を学びます。 ・計画図、プレゼンテーション資料の作成の実習を行います。 ・植栽に関する知識、計画、施工の手法を習得し、緑化による環境向上の表現の仕方、プレゼンテーションの資料の作成が可能となります。		
講師	(株)E & Gアカデミー		
【使用機器等】			
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
H0801	平成 29 年 1 月 28 日（土）、29 日（日）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	16,000 円（税込）



省エネ技術分野			
エクステリアと緑化計画実務 ～戸建住宅における外構緑化のための提案書の作成技術を習得するコース～			
受講対象者	造園業の仕事に従事している方、これから造園関連の仕事に従事しようとする方		
講習内容等	・戸建住宅の外構部に樹木、草花等の植栽計画を行います。 ・エクステリア製品、照明器具、植栽材料等について学びます。 ・門まわり、アプローチ等場所別に緑化手法を学びます。 ・戸建住宅の外構計画の手法を習得します。   		
講師	(株)E & G アカデミー		
【使用機器等】			
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
H0901	平成 28 年 12 月 10 日（土）、11 日（日）		
日 数	時 間	定員	受講料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	16,000 円（税込）

建築設計・構造技術分野			
給排水衛生設備設計実践技術 ～ビル・集合住宅・戸建住宅等の設備設計及び施工管理等の知識を習得するコース～			
受講対象者	ビル・集合住宅・戸建住宅等の設備設計及び施工管理の知識を習得したい方		
講習内容等	建築設備の概要、給排水衛生設備、空気調和設備の特徴についての訓練により、現場における生産性向上に役立つ知識、技能を習得します。 ・建築設備とは ・法による規制 ・公共設備施設の調査概要（上下水道、ガス本管等） ・給排水衛生設備 ・空気調和設備 ・電気設備・ガス設備 ・実例課題 		
講師	(株)ビーエル建築設備研究室 森田 京二		
【使用機器等】			
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
H1002	平成 29 年 2 月 11 日（土）、12 日（日）		
日 数	時 間	定員	受講料
2日間(15時間)	9:10～17:30（7.5 時間／日）	10 名	14,500 円（税込）

室内の温熱環境設計技術

～ビル・集合住宅等の設備設計及び施工管理等の知識を習得するコース～

受講対象者	ビル・集合住宅の空調設備設計及び施工管理の知識を習得したい方		
講習内容等	事務所、店舗などで、床面積がある一定以上の場合、「建築物衛生法」によって空気質の管理基準が定められているため、建築物に空調設備を導入する必要があります。省エネルギー利用に基づく、建物の断熱、遮熱を考えながら、空調負荷計算、実務上の問題点を取り上げます。 ・法による規制 ・空気調和設備の目的 ・空気調和設備の構成 ・空調負荷計算 ・換気、排煙設備について ・実例課題		
講師	(株)ビーエル建築設備研究室 森田 京二		
【使用機器等】			
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
H1102	平成 29 年 1 月 14 日（土）、15 日（日）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間/日）	10 名	13,500 円（税込）



○セミナー受講後の利用者の声④ ～居住系セミナー～

平成 27 年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

受講者の声

- バクトル図の書き方の基準が理解できた。測定器を使い実際に電灯盤等の測定を行う実習があり、自分のクセを直すことができた。
(「現場のための実践的電気計測技術」受講者)
- 過去の経験談をたくさん聞くことができ、より実践に近い知識を得られた。具体的なアプローチを教示いただいた。参考書では得られない内容だった。
(「室内の温熱環境設計技術」受講者)
- 自学教材だけでは分からなかった事が、先生に指導していただけて分かるようになった。独学ではわからなかった、細かい機能などを使うことができるようになった。
(「実践建築一般図・詳細図作成技術（2次元 CAD）」受講者)

事業主の声

- 電気の内容を理解し、メンテナンスを社内で出来る様になった。
(「現場のための実践的電気計測技術」受講企業)
- セミナー受講後、社内で受講内容を発表させたので、受講者以外も再勉強することができた。
(「給排水衛生設備設計実践技術」受講企業)

実践建築一般図・詳細図作成技術（2次元 CAD）

～Jw_cad を用いて木造住宅の平面図・立面図の描き方を習得するコース～

受講対象者 建築業に従事している方、及びこれから建築業に従事しようとする方

講習内容等

建築設計の効率化・最適化をめざして、業界で流通している Jw_cad を用いた木造住宅設計図書の各種図面作成技術を習得します。

- ・ 建築一般図について
平面図や立面図など、住宅設計で作成される図面について作成手順やコツを学びます。
- ・ Jw_cad の画面各部の名称
CAD 画面各部名称と画面の見方について学びます。
- ・ 図面ファイルの設定
拡張子、その他ファイルの設定について学びます。
- ・ 画面の拡大・縮小、移動
Jw_cad の特徴であるマウスドラッグを使用した画面操作について学びます。
- ・ 建築図面に用いる用紙、図面尺度と図面範囲設定
各種図面作成においてよく用いられる用紙サイズや図面の縮尺に合わせ、作業効率を上げるための図面範囲設定について学びます。
- ・ 建築図面に用いる線種と線種設定
各種図面に用いられる線種の使い方と設定について学びます。
- ・ 建築図面に用いるレイヤ設定
CAD 特有の機能であるレイヤ及びレイヤグループについて学びます。
- ・ 記号および寸法と寸法設定
各種図面で使用される記号及び寸法の使い方と設定について学びます。
- ・ 印刷と印刷設定
一般的に使用されるモノクロ印刷とその設定について学びます。



講師 ポリテクセンター千葉

【使用機器等】 CADソフト Jw_cad

【持参品】 筆記用具

参考書「Jw_cad で学ぶ建築製図の基本（最新版）3,300 円＋税（エクスナレッジ）」をご準備ください。

コース番号

日 程

H1202 平成 28 年 12 月 3 日（土）、4 日（日）

H1203 平成 29 年 3 月 4 日（土）、5 日（日）

H1204 平成 29 年 2 月 11 日（土）、12 日（日）【追加コース】

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6 時間／日）

10 名

8,000 円（税込）

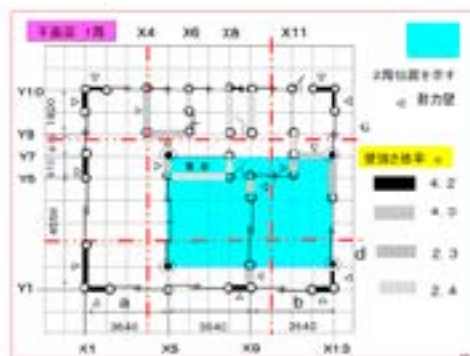
建築設計・構造技術分野			
実践建築製図作成技術（2次元CAD） ～AutoCADを用いて木造住宅の平面図の描き方を習得するコース～			
受講対象者	建築業に従事している方、及びこれから建築業に従事しようとする方		
講習内容等	建築設計の効率化・最適化をめざして、各図面における作成手法を習得します。  ・建築一般図について ・2次元CADの概要 ・AutoCAD2011の2次元の操作及び各種設定作業 ・CADによる作図（作図、編集、寸法記入等） ・印刷設定と印刷		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	CADソフト AutoCAD 2011		
【持参品】	筆記用具 参考書「14 コマンドでスラスラ書ける AutoCAD 2,400 円＋税（エクスナレッジ）」をご準備ください。		
コース番号	日 程		
H1302	平成28年12月10日（土）、11日（日）		
H1303	平成29年1月21日（土）、22日（日）		
日 数	時 間	定員	受講料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10名	8,000円（税込）

建築設計・構造技術分野			
実践建築設計のプレゼンテーション ～木造住宅をクライアントに提案する際のプレゼンテーションの知識を習得するコース～			
受講対象者	建築業に従事している方、及びこれから建築業に従事しようとする方		
講習内容等	クライアントに建物を提案する際の提案ツールの作成技術を習得します。  ・プランニング ・配置図、各階平面図、断面図、立面図作成 ・3次元モデリングの作成 ・パースの作成		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	CADソフト 3DマイホームデザイナーPRO7		
【持参品】	筆記用具 参考書「3DマイホームデザイナーPRO7 オフィシャルガイドブック 3,400円＋税（エクスナレッジ）」をご準備ください。		
コース番号	日 程		
H1401	平成29年2月18日（土）、19日（日）		
日 数	時 間	定員	受講料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10名	8,000円（税込）

木造住宅における壁量計算技術

～木造住宅の構造計画における壁量計算の知識と手順を習得するコース～

受講対象者	木造住宅の構造計画に係る業務に従事している方、及びこれから従事しようとする方		
講習内容等	木造住宅の計画・設計業務における問題解決と業務の改善、品質の向上をめざして、法改正に対応した壁量計算に関する知識と計算の手順を習得します。 ・木造住宅構造計算ルート ・壁量計算 ・壁配置のチェック（四分割法） ・接合部のチェック（N値計算）		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】			
【持参品】	電卓、筆記用具 参考書「木造の壁量計算設計演習帳 3,334 円＋税（日本建築センター）」をご準備ください。		
コース番号	日 程		
H1503	平成 29 年 1 月 14 日（土）、15 日（日）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

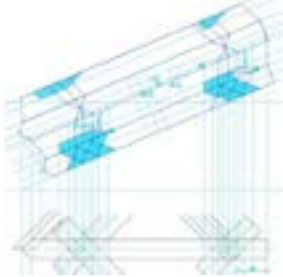


木造住宅における性能表示（構造の安定編）

～木造住宅の構造計画における性能表示の知識と手順を習得するコース～

受講対象者	木造住宅の構造計画に係る業務に従事している方、及びこれから従事しようとする方		
講習内容等	木造住宅の計画・設計業務における問題解決と業務の改善、品質の向上をめざして、木造住宅のための性能表示、長期優良住宅に対応した構造計画手法と設計の手順を習得します。 ・木造住宅の住宅性能表示 ・構造の安定に関すること ・壁量のチェック ・床倍率のチェック ・接合部のチェック		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】			
【持参品】	電卓、筆記用具 参考書「木造の壁量計算設計演習帳 3,334 円＋税（日本建築センター）」をご準備ください。		
コース番号	日 程		
H1601	平成 28 年 10 月 15 日（土）、22 日（土）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

NEW

建築構造部材加工（木材）分野			
木造小屋組施工における規矩術を用いた墨付技術 ～木造建築における小屋組施工技術を習得するコース～			
受講対象者	木造建築の小屋組施工に係る業務に従事している方		
NEW 講習内容等	木造建築の小屋組施工業務における問題解決と業務の改善、品質の向上をめざして、寄せ棟・入母屋等の隅木・振垂木の墨付に関する技術を習得します。   ・規矩術概要 ・展開図作成 ・隅木墨付 ・振垂木墨付		
講師	ポリテクセンター千葉		
【使用機器等】	墨付道具、さしがね、自由がね（持参可能）		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
H1701	平成 28 年 12 月 10 日（土）、17 日（土）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	11,500 円（税込）



実践建築設計のプレゼンテーション〈ArchiCAD 編〉

～BIM（ArchiCAD）を使用した設計イメージを習得するコース～

受講対象者

建築設計に従事している方、及びこれから建築設計に従事しようとする方
（BIM を使用してみたい方、BIM 導入を検討している方）

NEW

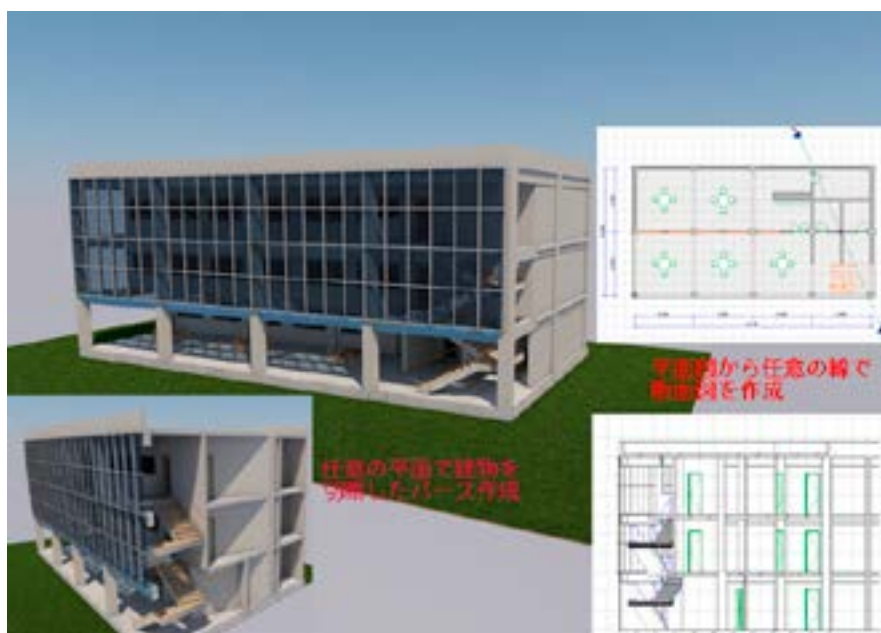
講習内容等

クライアントに建物を提案する際の可視化した3次元パース作成手法について習得します。

- ・敷地作成
- ・柱／梁／スラブ／壁／階段の作成及び材質の設定
- ・3次元表示による確認／レンダリング
- ・立面図／断面図の生成
- ・各部材の体積／面積の集計表や建具表の作成

BIM のメリットとしては、

- ・平面図・立面図・断面図をコンピュータ上の単一の建築モデルから自動生成させることで相互の整合性が確保される。
 - ・設計プロセスの中で各部材の必要量が自動計算される。
 - ・世界共通規格である IFC を使用し、構造計算ソフトや積算ソフトへデータを送ることができる。
- 等が挙げられます。次世代の建築設計技術を習得してみませんか。



講師

ポリテクセンター千葉

【使用機器等】

BIM ソフトウェア（ArchiCAD19）、開発元グラフィソフトジャパン（株）作成の演習資料「Magic」

【持参品】

筆記用具

コース番号

日 程

H1801

平成 28 年 11 月 26 日（土）、27 日（日）【追加コース】

日 数

時 間

定員

受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00（6 時間／日）

10 名

8,000 円（税込）

生産管理分野			
仕事と人を動かす現場監督者の育成 ～ものづくり=人づくり～			
受講対象者	製造現場監督に従事する技能・技術者であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	製造現場における作業の段取りや指示、後進育成の技能継承をめざして、現場のリーダーとして身につけておくべきスキルを確認し、監督者として生産性向上を実践する担当者との関わり方や現場を動かすための技能を習得します。 ・オリエンテーション ・製造現場監督（主任）の役割 ・製造現場監督（主任）に求められている仕事 ・自分の職場をチェックする ・より良い現場監督（主任） ・自己啓発計画の作成 ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（竹田 哲司）		
【使用機器等】	パソコン、プロジェクター等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
SO102	平成 28 年 11 月 8 日（火）、9 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）



生産管理分野			
実践 生産性改善 ～全体最適化視点からのムダ取りでローコスト体質へ～			
受講対象者	生産現場の運営・管理・改善業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	生産工程の効率化・最適化をめざして、多種少量、短納期といった市場の要望に低コストですばやく対応するため、生産現場の見えない問題を見える化する際の視点と考え方並びに全体最適を考慮に入れた生産性の高い生産現場の構築方法について習得します。 ・製造業の背景 ・生産性向上のための現場運営の視点 ・生産現場の構築演習 ・生産現場の評価と視点と改善方法 ・生産性改善実習 ・改善性計画の立て方 ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（辻 伸次）		
【使用機器等】	ポス্টイット、A3 白紙、電卓、パソコン、PC 用 OHP 等		
【持参品】	筆記用具、電卓		
コース番号	日 程		
SO202	平成 28 年 11 月 1 日（火）、2 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

生産管理分野			
製造現場における工程管理技法と改善 ～負荷変動への対応とQCD実現～			
受講対象者	生産現場において生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	生産現場における生産工程の最適化・効率化及び改善をめざして、自社の生産現場の現状を踏まえた工程を管理する手法について習得します。 ・生産計画（P） ・生産統制（D） ・生産評価・分析（C） ・生産管理改善（A） ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（辻 伸次）		
【使用機器等】	ポスٹイット、A3 白紙、電卓、パソコン、PC 用 OHP 等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0302	平成 28 年 11 月 29 日（火）、30 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

生産管理分野			
営業活動と連動した戦略的生産管理 ～受注情報活用でQCDの実現を楽に～			
受講対象者	生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	親企業からの受注情報（予告・内示・確定・納入指示）を活用し、必要最小限の在庫で、かつ納期遵守・品質確保・コスト低減を実現し、利益体質を維持向上できるように各業務を迅速かつ連携をもって進め、企業の実力を発揮できる生産管理システムを構築するための知識と技術を習得します。併せて、自社製品については、需要（販売）予測手法から販売計画、在庫計画、生産計画のあり方、及び適正在庫の設定方法についても習得します。 ・既存生産管理の仕組みと問題点 ・戦略的生産管理業務の構築手順 ・全体最適な視点でのバランス ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（辻 伸次）		
【使用機器等】	ポスٹイット、A3 白紙、電卓、パソコン、PC 用 OHP 等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0402	平成 28 年 12 月 20 日（火）、21 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

生産管理分野			
製造業におけるコスト原単位の捉え方と活用 ～製品コストが分かれば削減できる～			
受講対象者	生産現場における生産管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	製造業における生産効率の向上、低コスト効率化をめざして、コスト原単位について理解し、生産現場における問題点の具体的解決手順や実践的解決法を習得します。 ・製造業におけるコストダウンの考え方 ・実践的な管理の進め方 ・製造業における改善ポイントの考え方 ・コストダウンを実現する製造現場での解決手順 ・実践的な実習と成果発表 ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（辻 伸次）		
【使用機器等】	ポスٹイット、A3 白紙、電卓、パソコン、PC 用 OHP 等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0502	平成 29 年 2 月 7 日（火）、8 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(15時間)	9:10～17:30（7.5 時間／日）	10 名	9,000 円（税込）

生産管理分野			
現場の問題解決実践（5 S の実践と定着） ～工場現場の改善の基礎 5S と見える化～			
受講対象者	品質管理や生産管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	生産現場における現場改善の技能伝承をめざして、現場の問題把握・改善技法及び後輩育成のための指導技法を習得します。 ・概要 ・現場改善技法のポイント（なぜ改善が定着しないのか） ・現場改善指導 ・現場改善の実践方法（5S と見える化の実践方法） ・総合演習（ケーススタディ） ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（竹田 哲司）		
【使用機器等】	ポスٹイット、A3 白紙、電卓、パソコン、PC 用 OHP 等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0602	平成 28 年 12 月 6 日（火）、7 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

生産管理分野			
ヒューマンエラー防止実践手法 ～事例から学ぶ～			
受講対象者	製造現場において安全管理や作業管理等の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	製造現場の安全性向上（作業環境対策）をめざして、ヒューマンエラーの現状や発生のメカニズムを認識し、エラー低減に必要な防止策（現場改善等）を講じるための能力を習得します。 ・導入と認識（災害・事故の原因とヒューマンエラー） ・脳の働きとエラー・エラーのメカニズム（ヒューマンエラーの発生メカニズムとエラーの本質） ・製造業におけるエラーの分類・エラーの防止策（注意力を高める工夫、ヒューマンファクターズ活用によるエラーの防止） ・課題の把握・解決策検討・職場改善演習（現場におけるヒューマンエラー防止策の実際） ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（矢作 良平）		
【使用機器等】	ポスٹイット、A3 白紙、電卓、パソコン、PC 用 OHP 等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0702	平成 29 年 1 月 24 日（火）、25 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

生産管理分野			
高生産性を維持するための設備管理と故障診断			
受講対象者	製造現場の設備管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
講習内容等	設備管理の進め方について理解することをめざして、その中で設備診断の位置づけ及び運用方法を習得します。 ・設備管理概要（設備管理の目的とその対象範囲、設備の劣化と修復、改良保全、等） ・機械保全に関する用語（保全方式に関する用語、信頼性に関する用語、保全性に関する用語） ・設備管理システム（設備管理システムの意義・概要、サブシステムの構成、機能） ・生産保全の展開（生産保全の内容、TBM「時間基準保全」、CBM「状態監視保全」） ・設備点検、診断（点検・診断システムの運用フロー例、設備点検、べからず集、設備診断） ・設備診断（機器の故障・異常と診断検出法例、潤滑油・グリース・作動油の性状簡易診断） ・質疑応答、まとめ		
講師	NPO テクノサポート（藤澤 昭雄）		
【使用機器等】	パソコン、プロジェクター等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0801	平成 28 年 10 月 25 日（火）、26 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

⑬

NEW

生産管理分野			
安全確保のための現場改善手法			
受講対象者	ものづくり製造現場に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
NEW 講習内容等	製造工程の安全性向上（作業環境対策）をめざして、現場の見える化及び環境変化に伴う改善作業を習得します。 • SEQCD の必要性（生産現場を取り巻く環境の変化、安全管理の課題） • 小集団による安全活動（ヒヤリハットの抽出、KY活動&TBM） • 安全活動の継続（失敗の事例に学ぶ、4M4E分析で見える化） • まとめ		
講師	NPO テクノサポート（椎野 正俊）		
【使用機器等】	パソコン、プロジェクター等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S0901	平成 28 年 11 月 15 日（火）、16 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

生産管理分野			
自主保全・現場改善活動による総合的生産保全技術			
～自主保全・個別改善活動で企業体質向上～			
受講対象者	ものづくり生産現場に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
NEW 講習内容等	生産現場における生産システムの効率化（改善）をめざして、人と設備の体質改善の手法である「TPM活動」を理解し、自主保全及び個別改善の進め方や設備の管理技術を習得します。 • TPM活動の概要（TPMの理念・視点、TPM活動自主保全のアウトプットイメージ等） • TPM活動12ステップ展開（導入準備～キックオフ段階） • 自主保全活動（自主保全7ステップ展開の概要、第1～7ステップ活動項目と内容） • 個別改善活動の進め方（個別改善活動実習、テーマ設定、改善活動） • まとめ		
講師	NPO テクノサポート（藤澤 昭雄）		
【使用機器等】	パソコン、プロジェクター等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S1001	平成 28 年 12 月 13 日（火）、14 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料（※テキスト代を含む）
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	9,500 円（税込）

生産管理分野			
製造現場のマネジメントシステムを活用した品質管理技術			
受講対象者	生産工程の改善や品質管理の業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方、又はその候補者の方		
NEW 講習内容等	生産工程の効率化（改善）をめざして、マネジメントシステムの構築に必要な事項及びマニュアル作成手法を理解するとともに、構築したシステムの有効性の検証方法について、改善事例を通して習得します。 ・業務確認（組織の業務の流れ） ・4M管理の概要（人の管理、方法・手法の検討・改善、機械・設備の管理、等） ・品質マネジメントシステムの構築（ISO9001 の概要、資源の運用管理、等） ・QMS 作成実習（マニュアル化に必要な要素、顧客要求事項の明確化、等） ・改善事例 ・まとめ		
講師	NPO テクノサポート（内田 均）		
【使用機器等】	パソコン、プロジェクター等		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
S1101	平成 29 年 1 月 17 日（火）、18 日（水）【追加コース】		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10 名	8,000 円（税込）

○セミナー受講後の利用者の声⑤ ～生産管理セミナー～

平成 27 年度に能力開発セミナーを受講した方々の声です。

受講者の声

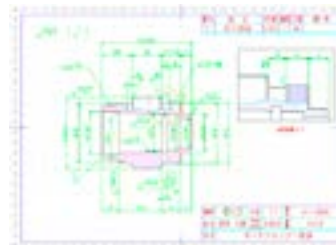
- ゆっくり時間をかけて現場の仕事を整理したことがなかったため、わからないことが多いことに気づけた。
（「実践 生産性改善」受講者）
- 同時に受講していた他社の方も自分と同様の課題を持っておられ、演習問題の回答を発表する時の内容が参考になった。
（「製造現場における工程管理技法と改善」受講者）
- 「TPM 活動」というものを初めて知り業務で実践していきたいと感じました。
（「高生産性を維持するための設備管理と故障診断」受講者）

事業主の声

- 工程管理をする上で、コストを考えながら管理するようになったと思われる。
（「製造現場における工程管理技法と改善」受講企業）
- 部品倉庫の整理・整頓をしたことにより、手間が省け、別な作業に時間を費やせるようになった。必要最低限の在庫数で、コスト削減するようになった。（「現場の問題解決実践（5S の実践と定着）」受講企業）

【※下記のコースは、ポリテクセンター君津にて実施いたします。】

機械設計・製図分野			
実践機械設計技術（2次元設計）			
～JIS 製図規格を理解し、機械図面を2次元CADソフトにより作成できる技能を習得するコース～			
受講対象者	2次元CAD業務に携わる方及び手書きからCADへの移行を検討されている方		
講習内容等	2次元CADを活用した製品企画から具体的加工の指示を出すための図面（設計製図、工程図等）の作図方法やCADを使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な利用方法及びデータの管理などを習得します。 ・機械製図概要、CAD製図概要、JIS製図規格について ・基本操作及び各種設定（テンプレート設定、レイアウトなど） ・CADによる作図（作図機能、編集機能、寸法公差、幾何公差） ・設計と効率化（市販品やカタログデータ等の活用） ・課題演習及びまとめ		
講師	ポリテクセンター君津		
【使用機器等】	2次元CADシステム（AutoCAD 2012）		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
M-K102	平成28年11月9日（水）、10日（木）、11日（金）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(18時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10名	13,000円（税込）



機械設計・製図分野			
設計ツールを活用した3次元モデルデータ構築技術			
～設計ツールとして効果的な3次元CADモデルデータの構築技術を習得するコース～			
受講対象者	機械設計業務に携わる方及び3次元CADの導入を検討されている方		
講習内容等	3次元CADシステム（SolidWorks）を効果的に活用し設計業務の効率化を図るための、3次元モデルデータ構築手法を習得します。 ・3次元CAD概要、基本操作 ・スケッチ定義とフィーチャーとソリッドモデリング演習 ・設計変更とフィーチャー履歴の編集 ・マルチボディを活用したモデリング（ブーリアン演算） ・アセンブリモデリングの概要 ・アセンブリ拘束とモデリング演習 ・アセンブリの図面化と分解ビューの作成		
講師	ポリテクセンター君津		
【使用機器等】	3次元CADシステム（SolidWorks）		
【持参品】	筆記用具		
コース番号	日 程		
M-K202	平成28年11月15日（火）、16日（水）、17日（木）、18日（金）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
4日間(24時間)	9:10～16:00（6時間／日）	10名	15,000円（税込）



【※下記のコースは、ポリテクセンター君津にて実施いたします。】

機械加工分野			
旋盤実践技術（高精度加工編）			
～旋盤による加工方法、切削条件の決め方及び外径加工、内径加工等の実践的な加工法を習得するコース～			
受講対象者	汎用旋盤作業に従事する方、またはこれから汎用旋盤作業に従事する方		
講習内容等	旋盤の操作方法、四爪チャックによる心出し作業、切削条件の設定方法及び内・外径加工、溝入れ加工、段付け加工に必要な実践的な知識・技能・技術を習得します。 ・旋盤加工の概要について ・旋盤加工の切削条件について ・旋盤加工の操作方法及び心出し方法について ・端面加工、内・外径加工、溝入れ加工について ・段付け加工について 		
講師	ポリテクセンター君津		
【使用機器等】	旋盤（LEO-80A）		
【持参品】	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴、保護めがね		
コース番号	日 程		
M-K302	平成 28 年 12 月 6 日（火）、7 日（水）、8 日（木）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
3日間(21 時間)	9:10～17:00（7 時間／日）	8 名	15,000 円（税込）

溶接・熱処理技術分野			
被覆アーク溶接実践技術（各種姿勢溶接）			
～被覆アーク溶接の知識と技能を習得するコース～			
受講対象者	アーク溶接作業にこれから従事する方、または現在従事している方		
講習内容等	被覆アーク溶接の技能高度化をめざして、受講者の技能レベルを診断し、その結果に基づいて各課題実習を通して、被覆アーク溶接に対しての技能を補い、実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。 ・被覆アーク溶接の知識、溶接条件 ・水平すみ肉溶接、下向き突合せ溶接（板材） ・立向き・横向き溶接（板材） ・製品の評価方法（外観検査、曲げ試験） ・問題点の把握と解決手法 ※本コースは、特別教育の資格取得コースではありません。 		
講師	ポリテクセンター君津		
【使用機器等】	被覆アーク溶接装置一式、安全保護具、器工具一式、溶接継手曲げ試験機		
【持参品】	筆記用具、作業服、作業帽、安全靴		
コース番号	日 程		
M-K702	平成 28 年 12 月 7 日（水）、8 日（木）		
日 数	時 間	定員	受 講 料
2日間(12 時間)	9:10～16:00（6 時間／日）	10 名	10,500 円（税込）

⑬

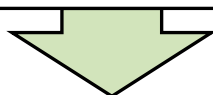
⑭

お申し込み方法と受講のご案内

受講申し込みから訓練実施までは次の手順に沿って進めております。注意事項をご確認の上、お間違えのないようお願いいたします。

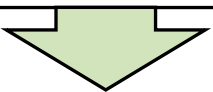
申 込 方 法

1. お申込みは、原則開講日の14日前までに申し込んでください。
2. 受講希望コースを選択します。(各コースの内容、日程等を参考にしてください。)
3. 53ページの「能力開発セミナー受講申込書」を必要枚数コピーしてください。
(ポリテクセンター千葉及び君津のホームページからもダウンロードできます。)
4. 必要事項を記入し、ご希望のコースを実施する施設へFAXにてお申し込みください。
(ポリテクセンター千葉FAX: 043-304-2132/ポリテクセンター君津FAX: 0439-52-0223)
5. FAXが届きましたらお電話にて確認をさせていただきます。(定員に達した場合はキャンセル待ちとなります。)



受講案内の送付等

1. 開講が決定した場合、受講日から起算して原則10日前までに「受講のご案内」及び受講料振込用の「払込取扱票」をお送りいたします。(キャンセル待ちの方には送付されません。)
2. 設定コースについて、受講申込者が一定数に達していない場合等には「実施日の変更」または「コースの中止」となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。
3. ご案内の書類一式がお手元に届きましたら「払込取扱票」に記載されている金額を、「受講のご案内」に記載した指定日までにお振込ください。(払込手数料は受講者負担でお願いいたします。)
4. 受講料のお振込については、原則として「払込取扱票」にてお願いしておりますが、別途、銀行振込をご希望の場合は、その旨ご連絡ください。



受 講

1. 受講当日は、各コースの講習開始時間(通常9時10分)までに各会場へ直接、ご集合ください。
2. セミナー会場は、千葉・君津どちらの施設でも本館1階のロビーの電光掲示板でご案内しております。
3. 受付は、担当講師が行います。
4. 受講期間中に、都合によりやむを得ず遅刻または早退される場合は、直接担当講師にお申し出ください。担当講師が受講出欠表により出席時間を確認いたします。
5. 出席時間が全受講時間の80%以上を満たしている場合は、修了証書を交付いたします。ただし、全講習時間が12時間のコースについては、全12時間の出席が必要となります。
6. セミナー受講後、担当講師よりアンケートを配布させていただきます。今後のセミナーに役立てて参りますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

受講に関する注意事項について

受講期間中の注意事項

- ◆受講者へのお電話に、お取次ぎやご伝言はいたしかねますのでご了承ください。
(あらかじめ連絡方法をお取り決めの上、ご出席をお願いいたします。)
- ◆受講中の撮影、録音はご遠慮ください。

昼食について

- ◆ポリテクセンター千葉では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、平日のみセンター本館内でお弁当の販売を行っておりますので、そちらをご利用ください。
- ◆ポリテクセンター君津では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、平日のみ受付にてお弁当の注文を申し受けますので、そちらをご利用ください。

駐車場等について

- ◆ポリテクセンター千葉では、十分な駐車場を確保しておりますので、お車で来られることも可能です。ただし、お停めいただく場所については、指定させていただいておりますので、受講案内に同封しております駐車場の配置図を参考に駐車してください。
- ◆ポリテクセンター君津では、十分な駐車場を確保しておりますので、お車で来られることも可能です。空いている駐車場所に駐車してください。

受講の取消、受講者の変更について

1. 受講の取消について

受講の取消は、コース開講日から起算して10日前までに「能力開発セミナー受講取消・変更届」(55 ページ) に必要事項をご記入の上、それぞれの施設へFAXにてご連絡ください。
この日までに取消手続きがなされない場合、受講料の全額を申し受けることとなりますので、ご注意ください。なお、この場合は、セミナーで使用するテキスト等を送付いたします。

2. 受講者の変更について

受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・変更届」(55 ページ) に必要事項をご記入の上、それぞれの施設へFAXにてご連絡ください。

※その他、能力開発セミナーに関してご不明な点があれば、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

◆ポリテクセンター千葉
訓練第二課
TEL：043-422-4622
FAX：043-304-2132

◆ポリテクセンター君津
訓練課
TEL：0439-52-0219
FAX：0439-52-0223

能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスにレ点を記入し、それぞれの施設へFAXにてお申し込みください。

- ☐ ポリテクセンター千葉
☐ ポリテクセンター君津

FAX:043-304-2132
 FAX:0439-52-0223

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤 務 先	ふりがな				業 種	
	事業所名 (個人の方は氏名)					
	所在地 (個人の方は住所)	〒 (TEL: - -) (FAX: - -)				
	申込担当者名	部署課名:		氏 名:		
	企業規模 (該当に○印)	A. 1～29人、B. 30～99人、C. 100～299人、D. 300～499人、E. 500～999人、F. 1,000人以上				
	受講区分 (該当に○印)	1. 会社からの指示による受講(※1) 2. 個人での自己受講				

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
 なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コ ー ス 名	開 講 初 日	ふ り が な 受 講 者 名	生年月日(西暦) 及 び 性 別	センター 記入欄
		月 日		19 年 月 日 男 ・ 女	
		月 日		19 年 月 日 男 ・ 女	
		月 日		19 年 月 日 男 ・ 女	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※2)、連絡通信事項を記入してください。)

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

①ホームページ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介 ⑥その他()

〈連絡事項〉

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。
 ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)
 (注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
☐ 希望する ☐ 希望しない

能力開発セミナー受講申込書

※受講申し込み施設のチェックボックスにレ点を記入し、それぞれの施設へFAXにてお申し込みください。



- ☒ ポリテクセンター千葉
☐ ポリテクセンター君津

FAX: 043-304-2132
 FAX: 0439-52-0223

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認の上、申し込みます。

※ 太枠内をご記入ください。(個人でお申し込みの方はご自身の郵便番号、ご住所、電話番号等を下記にご記入ください。)

勤 務 先	ふりがな	こようしえん			業 種	一般機械器具製造業
	事業所名	雇用支援 株式会社				
	所在地 (個人の方は住所)	〒263-0004 千葉県稲毛区六方町〇〇〇番地 (TEL: 043 - 〇〇〇 - ×××) (FAX: 043 - 〇〇〇 - △△△)				
	申込担当者名	部署課名:	総務部人事課	氏 名:	雇用 勝男	
	企業規模 (該当に○印)	A. 1~29人、 ☒ B. 30~99人、C. 100~299人、D. 300~499人、E. 500~999人、F. 1,000人以上				
	受講区分 (該当に○印)	☒ ① 会社からの指示による受講(※1)		2. 個人での自己受講		

※ 受講票、払込取扱票等は、上記申込み担当者様あて(個人の方は申込者様あて)に送付いたします。
 なお、別途送付場所を指定される場合は、下記通信欄にご記入ください。

コース番号	コース名	開講初日	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	センター 記入欄
M0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	11 月 〇〇 日	こよう いちろう 雇用 一郎	1968年 1 月 1日 ☒ 男 ・ 女	
E0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	12 月 ×× 日	こよう じろう 雇用 二郎	1977年 3 月 3日 ☒ 男 ・ 女	
H0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	1 月 △△ 日	こよう はなこ 雇用 花子	1989年 5 月 5日 男 ・ ☒ 女	

通信欄 (受講案内送付先、訓練に関連する経験・技能等(※2)、連絡通信事項を記入してください。)

例)〒〇〇〇-〇〇〇〇 △△市××番地(受講案内送付先)
 切削加工の作業に約〇〇年間従事

参考までにお伺いします。今回のコースをどのようにしてお知りになりましたか。(該当するものを○で囲んでください。)

①ホームページ ☒ ②セミナーパンフレット ③FAXによる広報 ④ポスター ⑤他の団体からの紹介 ⑥その他()

(連絡事項)

- 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。
 ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。
- ※1 受講区分の「1. 会社からの指示による受講」を選択された場合は、受講者が所属する会社の代表者の方(事業主、営業所長、工場長等)にアンケート調査へのご協力をお願いしております。
- ※2 訓練を進める上での参考とさせていただくため、今回受講するコース内容に関連した職場経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方については差し支えない範囲で区分して通信欄にご記入ください。(例:切削加工の作業に約5年間従事)
 (注)訓練内容等のご不明な点、あるいは安全面・健康上においてご不安な点などございましたら、あらかじめご相談ください。
- 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。
☒ 希望する ☐ 希望しない

能力開発セミナー受講取消・変更届

※受講申し込み施設のチェックボックスにレ点を記入し、それぞれの施設へFAXにてご連絡ください。

- ☐ ポリテクセンター千葉
☐ ポリテクセンター君津

FAX: 043-304-2132

FAX: 0439-52-0223

太枠内をご記入ください。

ふりがな		
事業所名 (個人の方は氏名)		
所在地 (個人の方は住所)	〒	
	(TEL: — —) (FAX: — —)	
申込担当者名	部署課名:	氏名:

下記のセミナーについて、取消・変更したいので連絡します。

※備考欄に取消・変更の別を明記してください。

※備考欄に住所・変更の別と対応してください。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後		備考欄
			ふりがな	ふりがな	生年月日(西暦) 及び性別	
			受講者名	受講者名		
		月 日			19 年 月 日 男・女	
		月 日			19 年 月 日 男・女	
		月 日			19 年 月 日 男・女	

※受講の取消は開講日から起算して10日前までに、受講者の変更は開講日の前日までにご連絡をお願いいたします。

〈連絡事項〉

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。

ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。

能力開発セミナー受講取消・変更届

※受講申し込み施設のチェックボックスにレ点を記入し、それぞれの施設へFAXにてご連絡ください。



- ☒ ポリテクセンター千葉
☐ ポリテクセンター君津

FAX: 043-304-2132

FAX: 0439-52-0223

太枠内をご記入ください。

ふりがな	こようしえん		
事業所名 (個人の方は氏名)	雇用支援 株式会社		
所在地 (個人の方は住所)	〒263-0004 千葉県稲毛区六方町〇〇〇番地 (TEL: 043 - 〇〇〇 - ×××) (FAX: 043 - 〇〇〇 - △△△)		
申込担当者名	部署課名: 総務部人事課	氏名:	雇用 勝男

下記のセミナーについて、取消・変更したいので連絡します。

※備考欄に取消・変更の別を明記してください。

コース番号	コース名	開講初日	変更前	変更後		備考欄
			ふりがな 受講者名	ふりがな 受講者名	生年月日(西暦) 及び性別	
M0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	11月〇〇日	こよう いちろう 雇用 一郎	しえん さぶろう 支援 三郎	1992 年 7 月 7 日 男・女	変更
E0101	〇〇〇〇〇〇〇〇	12月××日	こよう じろう 雇用 二郎		19 年 月 日 男・女	取消
		月 日			19 年 月 日 男・女	

※受講の取消は開講日から起算して10日前までに、受講者の変更は開講日の前日までにご連絡をお願いいたします。

〈連絡事項〉

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に保管し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報について以下の利用目的の範囲内で利用させていただきます。

ご記入いただいた個人情報は、能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。

よくあるご質問 (Q&A)

※セミナー受講お申し込みの際に、必ずご一読くださいますようお願いいたします。

Q1. 受講申し込みはどのようにしたらよいですか？

A. 「能力開発セミナー受講申込書」(別紙参照)に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

Q2. 申し込む場合の条件はありますか？

A. 各コースに関する基本的知識を有する方としております。ただし、コースによってはより詳細な受講条件を設定している場合があります。セミナーパンフレット・ホームページにてご確認ください。

Q3. 受講申込書になぜ生年月日を記入する必要があるのですか？

A. 所定の要件を満たした方にセミナー修了証書を発行しており、そこに記載するためです。

Q4. コースの詳しい内容について聞けませんか？

A. 各コースの詳しい内容についてご質問がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

Q5. 希望するコースが定員に達している場合はどのようにしたらよいですか？

A. 「キャンセル待ち」としてお申し込みを受け付けることが可能です。空席が生じた場合には、順次お電話にてご連絡いたします。

Q6. 申し込んだコースが中止・変更になることはありますか？

A. 受講申し込みが一定の人数に達していない場合や講師の都合等、やむを得ない事情により中止または日程変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、中止コースの受講料を既にお支払い済の場合は、返金させていただきます。

Q7. 申し込んだ後で、受講者を変更することはできますか？

A. 受講者の変更は、開講日前日までに「能力開発セミナー受講取消・変更届」(別紙参照)に必要事項をご記入の上、それぞれの施設へFAXにてご連絡ください。

Q8. 申し込んだコースをキャンセルしたいのですがどのようにしたらよいですか？

A. 受講の取消は、コース開講日から起算して10日前までに「能力開発セミナー受講取消・変更届」(別紙参照)に必要事項をご記入の上、それぞれの施設へFAXにてご連絡ください。それ以降の取消は、受講料の全額を申し受けることとなりますのでご注意ください。

Q9. 受講料の支払いはどのようにしたらよいですか？

A. コース開講日の原則10日前までに、受講票、受講のご案内、受講料払込用紙(払込取扱票)を送付いたします。受講料は、「受講のご案内」に記載した指定日までにお振込ください。なお、払込手数料はお客様負担となります。(※受講料には消費税が含まれております。)

Q10. 申し込んだコースを欠席する場合はどのようにしたらよいですか？

A. お電話にてご連絡ください。使用するテキスト等を送付いたします。

Q11. 受講する際の服装・持ち物はどのようにしたらよいですか？

A. 服装について特に決まりはありません。ただし、セミナーパンフレットやホームページ等の「持参品」欄に作業服等の指定がある場合は、ご確認の上ご持参願います。また、その他持ち物に関しましては「持参品」欄をご確認の上、当日までにご準備願います。

Q12. 各セミナー会場（教室）への案内はありますか？

A. 事前に送付する受講票に会場を記載しております。また、セミナー当日までに会場の変更がある場合がございます。セミナー当日は、本館1階の電光掲示板にて会場を確認の上、直接会場へお越しください。

Q13. 駐車場はありますか？

A. ポリテクセンター千葉及び君津では、十分な駐車場を確保しておりますので、お車で来られることも可能です。なお、駐車場での事故等については責任を負いかねますので、ご了承ください。

Q14. 昼食についてはどのようにしたらよいですか？

A. ポリテクセンター千葉では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、本館1階ロビーで平日のみお弁当を販売しておりますのでご利用ください。その際は平日11時までに食券をご購入ください(400円程度)。
ポリテクセンター君津では、あらかじめ昼食をご用意いただくか、平日のみ受付にてお弁当の注文を申し受けますので、そちらをご利用ください。

Q15. 宿泊施設はありますか？

A. ポリテクセンター千葉及び君津には宿泊施設がありません。ご宿泊の必要がある方は、お手数ですが、近隣の宿泊施設を各自でご予約ください。(JR稲毛駅、JR千葉駅、JR内房線君津駅周辺等)

Q16. セミナー修了証書の交付条件はありますか？

A. 修了証書は、出席時間が12時間以上かつ訓練時間の80%以上となる場合に交付いたします。なお、修了証書の再発行はできませんのでご了承ください。

Q17. セミナー会場で録音及び撮影してもよいですか？

A. 受講中の写真・ビデオ等の撮影・録音等はお断りしておりますので、ご了承ください。

【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉

訓練第二課

TEL : 043-422-4622 FAX : 043-304-2132

◆ポリテクセンター君津

訓練課

TEL : 0439-52-0219 FAX : 0439-52-0223

【各種ご案内】

キャリア形成促進助成金制度について

キャリア形成促進助成金は、労働者のキャリア形成を効果的に促進するため、雇用する労働者に対して職業訓練などを計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。

企業の人材育成と労働者のキャリア形成のために、ぜひご活用ください。

※詳しい申請要件・方法、必要な申請書類等は、厚生労働省ホームページをご覧くださいか、お近くの都道府県労働局へお問い合わせください。

キャリア形成促進助成金

検索

若年者向け公共職業訓練受講者の企業実習受け入れのお願い

ポリテクセンター千葉では、若年者向け公共職業訓練受講者の企業実習を受け入れていただける事業所を開拓しています。企業実習期間は、概ね1ヵ月です。職業的自立をめざす若年受講者の企業実習受け入れに是非ご協力お願い申し上げます。詳細については、下記までお問い合わせください。

企業実習受け入れのメリット等

- (1) 採用を検討している事業主の方には、企業実習で受け入れた受講者の適性や人柄を見極め、その後採用につなげることができます。
- (2) 企業実習を経験した受講者を採用するので、早期退職等の雇用のミスマッチを防ぐことができます。
- (3) 受講者は民間保険（職業訓練生総合保険等）に加入しており、また、企業実習中は、当センターにて労災保険に特別加入します。
- (4) 事業所において企業実習を受け入れていただいた場合、終了後にポリテクセンター千葉より委託費をお支払いします。
- (5) 事業所からの企業実習期間中における受講者に対する賃金及び交通費の支払いは必要ありません。

【お問い合わせ先】 ◆ポリテクセンター千葉 訓練第一課

TEL：043-422-4810

FAX：043-422-4896

能力開発セミナーを実施している千葉県内の施設のご案内

ポリテクセンター千葉及びポリテクセンター君津以外に千葉県内で能力開発セミナーを実施している施設をご案内いたします。セミナーの内容については各施設のホームページなどをご参考に人材育成にご活用くださいますようお願いいたします。

◆ポリテクカレッジ千葉（関東職業能力開発大学校附属千葉職業能力開発短期大学校）

URL <http://www.3jeed.or.jp/chiba/college/>

【千葉キャンパス】

〒260-0025 千葉県千葉市中央区問屋町2-25

（お問い合わせ先） 学務援助課 TEL 043-242-4192

【成田キャンパス】

〒286-0045 千葉県成田市並木町221-20

（お問い合わせ先） TEL 0476-22-4351

◆高度ポリテクセンター（千葉職業能力開発促進センター高度訓練センター）

URL <http://www.apc.jeed.or.jp/>

〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

（お問い合わせ先） TEL 043-296-2582

「ちば企業人スキルアップセミナー」について

（千葉県が実施する在職者向け職業訓練）

千葉県では県立高等技術専門校において、在職者を対象に「ちば企業人スキルアップセミナー」を開催しています。

企業等に勤めておられる方で、今の仕事の能力を向上させたい方や、仕事に必要な技術・知識・資格等を得たい方を対象に行う、短期間（2～4日）の講習会です。

訓練内容については、次のホームページでご確認の上、直接、実施校までお問い合わせください。

URL <http://www.pref.chiba.lg.jp/sanjin/kunren/skillup/index.html>

●実施校は次のとおりです。

実施校名	電話番号
船橋高等技術専門校	047-433-2790
市原高等技術専門校	0436-22-0403
我孫子高等技術専門校	04-7184-6411
東金高等技術専門校	0475-52-3148
旭高等技術専門校	0479-62-2508

詳細については、千葉県庁の下記の部署までお問い合わせください。

千葉県商工労働部産業人材課
TEL：043-223-2754
FAX：043-221-3730

平成 28 年度カレンダー（2016.10 ～ 2017.3）

— セミナー受講時の日程調整等にご活用ください！ —

2016年10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2017年 1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

交通アクセス

ポリテクセンター千葉

〒263-0004 千葉県千葉市稲毛区六方町 274 番地
TEL 043-422-4622/FAX 043-304-2132

交通機関

■自動車

- 国道16号線長沼十字路口から
四街道方面1.5kmを右折

■バス

- JR稲毛駅
JR総武線「稲毛駅」東口2番乗り場から
京成バス（山王町行）乗車約25分
「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分
- JR西千葉駅
千葉内陸バス（山王町行またはみつわ台車庫行）
乗車約25分「愛生町」下車 徒歩約7分
- JR四街道駅
千葉内陸バス（草野車庫行）乗車約10分
「技能センター入口」下車 徒歩約6分
- 千葉都市モノレール
「スポーツセンター駅」から京成バス（山王町行）乗車
「ヴィルフォーレ稲毛」下車 徒歩約10分

※上記の路線バスは、いずれも混雑が予想されます。
受講開始時間をご確認いただき、余裕を持ってお越し下さい。

■タクシー

- JR稲毛駅、JR西千葉駅から約15分
- JR四街道駅・千葉都市モノレール
「スポーツセンター駅」から約10分



ポリテクセンター君津

交通機関

JR内房線君津駅（北口）から徒歩15分

〒299-1142 千葉県君津市坂田 428
TEL 0439-52-0219/FAX 0439-52-0223

